# 平成29年度事業報告

#### 1. 総 括

平成29年度は、7月の九州北部豪雨災害により、福岡県朝倉市、朝倉郡東峰村など九州北部に甚大な被害が発生し、本会でも、直ちに朝倉市へ職員を派遣した。

一昨年の熊本地震に続き、長期化する県内での災害支援として、市社協4課一丸となって、介護サービス事業所・障がいサービス事業所も含めた職員派遣の体制を整え、朝倉市災害ボランティアセンターへ長期に渡る支援を行った。職員においては、本来業務に追加しての活動だったが、改めて職員一人ひとりが災害発生下での社協の役割や使命について理解する実践経験となった。

社協事業・活動の推進では、10月から新たな事業として、地域力強化推進事業 (我が事丸ごとの地域づくり推進事業)を受託し、地域福祉・地域共生社会に関す る住民アンケート調査や生活課題を把握する住民ワークショップを開催した。

また、校区ごとに住民が主体的に地域のことを話し合える場として小規模ミーティングを開催し、住民一人ひとりが地域課題、生活福祉課題に関心を持ち、その課題解決に向けて話し合える場や支えあいの仕組みについて説明を行った。

地域包括ケアシステムを推進するための生活支援体制整備事業と地域共生社会 づくりの地域力強化推進事業という大きな柱となる事業を受託したことで、本会が 目指す地域の総合相談・生活支援体制の構築へ向けての大きな一歩の年となった。

また、民生委員制度の創設 100 周年・児童委員制度創設 70 周年という大きな節目を迎え、糸島市民生委員児童委員協議会の事務局として、啓発チラシの全戸配布や児童委員活動実態把握調査、校区社協の協力を得て一日子ども民生委員の取り組みを実施した。

また、災害時要援護者支援台帳の整備も、3年ごとの一斉更新のため、既に登録をされていた6,703人の再調査と1,194人の新規対象調査を校区社協に依頼し、変更の有無に関わらず全て調査を行い、最新の情報に更新することが出来た。

その他にも、糸島市地域福祉計画・地域福祉活動計画(以下、「市地域福祉計画等」という。)の計画目標の達成に向けて、校区社会福祉協議会・民生委員児童委員協議会・福祉委員・ボランティアなど、地域を支える団体と協働して取り組みを推進した。

財政健全化の取り組みでは、引き続き、職員の給与をはじめ、経費の削減・抑制による支出全体の圧縮を図ったが、高齢者サービス事業、障がい者サービス事業の利用者の減少により、単年度では赤字決算となった。

#### (1) 小地域福祉活動の推進

小地域福祉活動の推進では、市地域福祉計画等に基づき、住民が主体となり、 ひとり暮らし高齢者等の見守りをはじめ地域の特性を生かした活動を支援した。 地域福祉の中核となる校区社協の支援では、年2回の校区社協会長・事務局長 会議の開催や事務局長会議を1回開催し、連携調整に努めた。具体的には、認知 症声かけ捜索訓練を前原校区・怡土校区合同で開催することになり、学習会、合 同会議などの支援に努めた。

その他、校区社協、地区民児協の視察では、福祉有償運送を行っている校区や 子ども食堂、生活支援サービスを実施している校区など、地域課題解決に力を入 れている視察先の調整を図った。

行政区単位の福祉会の設置推進では、役員説明や住民同士の話し合いの場にも 参加しながら、行政区内のきめ細かな見守り支援やコミュニティ強化を図るため の福祉会を考松町行政区や東蔵持行政区に設置することが出来た。

福祉委員の設置推進では、伊都の杜行政区も含め 163行政区(174人)全てに設置することが出来た。

また、平成 25 年度から順次校区での住民ワークショップ(2 日間)を開催し、 15 校区すべてにおいて、身近な地域の福祉課題や生活課題について校区住民と 共有し、整理することが出来きた。

# (2)総合的なあんしん生活サポート事業の推進(地域包括ケアシステムの深化)

地域包括ケアシステムの推進では、各圏域で開催されている地域ケア会議に参加し、それぞれの地域課題の把握に努め、地域包括支援センターと連携・協働しながら積極的に推進した。

生活支援体制整備事業の糸島市あんしん生活サポート事業では、地域ささえあい養成講座の 29 年度受講者 105 人、内登録者 55 人となり、28 年度の 45 人と合わせて 100 人のサポーターが誕生し、高齢者の見守り訪問や生活支援をはじめ、地域課題解決の担い手として期待される。

29 年度のモデル事業では、地域包括支援センターが選定した 5 人の高齢者に毎月見守り訪問を行い、必要に応じて買い物支援を行った。

また、高齢者だけでなく、前原校区社協、子ども基地(子ども食堂)、グリーンコープの協力を得て、子どもを預けて、高齢者の買い物支援をする主婦タク(宅配)事業を実施するなど、若い世代との関わり方モデルとして、参加された主婦や関係者からは評価され、今後も継続的に検討を行う予定である。

その他、高齢者が地域で自立してその人らしい生活を送り続けることができるよう既存の社会資源(企業・事業所)のヒアリングを通じて情報を把握し、「高齢者にやさしい生活サポート情報誌」の作成を行った。

#### (3)ボランティア活動・福祉教育の充実

ボランティアセンターでは、糸島市社協ボランティア連絡協議会(32団体472人)と一体となって、高齢者部会、障がい者部会、子ども部会ごとに会員対象の講座・視察研修や市民対象のボランティア講座を企画し、ボランティア活動の充実を図った。

子ども部会では、28 年度から実行委員会を結成し、詩人である谷川俊太郎& Diva の糸島公演を開催。ボランティア連絡協議会をはじめ関係団体の協力により、当日入場者が800人を超え、盛会のうちに終えることが出来た。

高齢者部会では、昨年につづきサロンや高齢者施設に人気があるセラピューティックケアのフォローアップ講座を市民向けに行った。

また、セラピューティックケアの新規団体「ミントの会」の立ち上げ支援を行った。

障がい者部会では、高齢者部会と協力して糸島福祉機器展(フクテク展)を 11 月に開催した。ステージ企画や体験型の展示会など、各企業が趣向を凝らし ながら大変良い内容であったが周知 PR の不足と開催時期が他の行事と重なり、 来場者数は 200 人程度で、今後の開催時期について課題が残った。

福祉教育では、前原校区・怡土校区社会福祉協議会の認知症声かけ捜索訓練の一環として前原西中での認知症学習会をはじめ、市内小中学校に職員派遣を行った。

また、小中高の学習指導要領の改訂に対応していくため、本会職員も社会貢献 について学習を深め、教育現場で子どもたちが社会課題や地域課題について考え られる福祉教育プログラムの充実を図るため、日本ファンドレイジンク協会が主 催する社会貢献教育ファシリテーター研修を受講させ、資質の向上に努めた。

# (4) 安定した介護保険等事業の運営

介護保険サービスでは、事業所の効率的かつ安定した運営を図るため、居宅介護支援事業所(ケアプランセンター)をあごらの事業所に統合して運営を行い単年度では黒字であった。

訪問介護事業所では、事務所スペースの問題や圏域でのサービス確保の問題もあり3事業所で運営をしているが、高齢者・障がい者訪問を同事業所で一体的に実施していることで、収支は保たれている状況にある。また、定期巡回随時対応型訪問介護看護事業では、収支の波はあるが少しずつ安定してきている。

通所介護事業では、4事業所を運営しており、その中の志摩小富士にある宅老所「はまゆう」が利用者数の減少により、収入が大きく落ち込んだ。また、利用者を受け入れる適正な人員配置の確保も難しい状況にあった。

障がい福祉サービスでは、放課後等デイサービスの収入が開設から2年間増加 傾向にあったが、企業等による事業所が市内に増えたため、利用者は減少し、収 入が下がる結果となった。 引き続き、事業運営の再点検と利用者のアセスメントや個別支援計画の徹底を 図り、職員の資格取得を奨励しながらサービスの質の向上に努めていきたい。

また、介護職員の確保ついても、パート職員雇用の年齢の上限を引き上げる特例を設けたほか、一部事業のパート賃金単価の引き上げを行ったが、職員募集しても応募がない状況が続いており、今後の課題として残った。

事業所のリスクマネジメントでは、送迎時・訪問時の車両事故や介護中の転倒などが依然発生しており、第三者委員会に報告を行うとともに、各事業所において、その対応を検討しながら防止対策の徹底に努めた。

#### (5) 財政運営の適正化

平成 29 年度の一般会計資金収支決算は、事業活動収入 8億 2,281 万円、事業活動支出 8 億 2,609 万円で、事業活動資金収支差額マイナス 328 万円となり、施設整備等資金収支差額の 4 千円とその他の活動による支出 100 万円を含めた当期資金収支差額はマイナス 428 万円となった。

収入の内訳では、会費(地域ささえあい費、賛助会費など)、寄付金の自主財源収入が631万円(0.8%)、共同募金配分金収入が1,116万円(1.4%)、市補助金が6,254万円(7.6%)、受託金(利用料含む)が2億589万円(25%)、介護保険事業等の社会福祉事業収入(利用料を含む)が5億3,043万円(64.4%)、その他のボランティア活動保険助成金、福祉金庫償還金、実習受入謝礼等収入が645万円(0.8%)であった。

支出の内訳は、人件費支出5億2,735万円(63.8%)、事業費支出1億3,359万円(16.2%)、事務費支出1億3,993万円(16.9%)、助成金支出2,428万円(2.9%)、その他、福祉金庫貸付金・負担金94万円(0.1%)であった。前年度と比較して、事業活動収入が3,765万円(4.5%)減少し、事業活動支出が2,280万円(2.8%)増加した。

マイナスの要因としては、介護保険事業等の事業収入が5,048万円(前年度対比8.5%)減少し、放課後等デイサービスの当初見込み額が、市内で同事業所が複数設置されたことにより登録者数・利用頻度が減少したことや介護保険事業

等の各事業所も利用者数が伸び悩み、収支が赤字になった事業所があったことが挙げられる。

また、市受託事業では、配食サービス・移送サービスの利用者数が減少したが、 新規の受託事業も増え、収入では 1,392 万円(前年度対比 6.7%)増加したこ とや財政健全化計画による人件費や事務経費の抑制を続けており、事業活動資金 収支差額は、マイナス 428 万円となった。

将来の安定した財政運営につなげていく観点から積極的に利用者を確保していくことは大切だが、人材確保が難しい現状もふまえ、市社協の事業所経営について一から見直し、中長期的な視野での経営計画が必要と考える。

# (6) 生活困窮者支援・権利擁護の充実

「経済的困窮」「孤立」「複合的課題」に対応するため、県社協の生活福祉資金 や本会の福祉金庫の貸付相談以外に、食糧支援や家財道具(冷蔵庫や暖房器具な ど生活必需品)支援の相談も増えている。

食糧支援では、特定非営利法人フードバンク福岡の協力を得て、定期配付を行った他、我が事丸ごとの地域づくり推進事業で行った校区の小規模ミーティングからフードバンクに関心がある方たちが集まり、フードバンク糸島の設立に向け、定例的に会議や視察・研修に参加し、お互いに理解を深めた。

家財道具支援についても、リサイクル業者や市民から寄せられた家具等が支援 を必要とする人とマッチングできた場合のみ貸与する形で支援した。

社会福祉法人の公益的な取り組みである福岡ライフレスキュー事業では、糸島地区連絡会を7回開催し、生活改善のための相談援助、食料・公共料金等の現物給付、中間的就労(一般就労前の福祉施設就労)、自宅の草取りや引越しなどの支援を行った(実績:相談件数6件、支援件数5件、現物給付件数5件)

また、この事業は福岡県内の社会福祉法人の連携を目的としているので、事業の普及のために糸島市以外にも事業説明を行うとともに、事業を推進するサポーター養成講座にも協力を行った。

# 2. 法人関係

# (1) 理事会・評議員会の開催 理事会5回 評議員会3回 監査1回

# 【理事会】(定数10人)

開催月日	出席	議案事項	
第1回理事会	9人	1 平成28年度社会福祉法人糸島市社会福祉協議会事業報告について	
(2966)	監事 2 人	2 平成28年度社会福祉法人糸島市社会福祉協議会一般会計資金収支決算について	
(23.3.3)	m3 = / \	3 定時評議員会の日時、場所及び議題等について	
		4 定時評議員会に提出する新役員(理事・監事)候補者の推薦について	
		5 評議員の選任候補者の推薦について	
		6 任期満了に伴う苦情解決第三者委員の選任について	
		7 経理規程の一部改正について	
		8 福祉委員設置規程の一部改正について	
		9 訪問介護事業及び通所介護事業の運営規程の一部改正について	
		10 慶弔規程の一部改正について	
第2回理事会 (29.6.21)	8人	11 会長、副会長の選定について	
第3回理事会 (29.8.23)	書面決議	12 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会就業規則の一部改正について	
(29.0.20)	(主貝)		
笠 4 同四市合		13 糸島市地域力強化推進事業の受託について	
第4回理事会	8人	14 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会定款の一部変更について	
(29.10.12)	監事1人	15 平成 29 年度第 1 次補正予算書(案)について	
		16 平成 29 年度第 2 回評議員会の日時、場所及び議題等について	
第5回理事会	9人	17 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会就業規則の一部改正について	
(30, 3, 20)	監事2人	18 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会パートタイム職員の雇用の年齢等の特例に関する規程の制定について	
		19 糸島市介護予防・日常生活支援総合事業(指定第一号通書事業)運営規程一部改正について	
		20 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について	
		21 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について	
		22 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会総合職職員の給与に関する規程の一部改正について	
		23 平成 29 年度社会福祉法人糸島市社会福祉協議会一般会計資金収支第 2 次補正予算について	
		24 平成 30 年度社会福祉法人糸島市社会福祉協議会事業計画について	
		25 平成 30 年度社会福祉法人糸島市社会福祉協議会一般会計資金収支予算について	
		26 平成 29 年度第 3 回評議員会の日時、場所及び議題等について	

# 【監 査】(定数2人)

開催月日	出席	議案事項
29.5.30	2人	決算監査 平成 28 年度事業及び会計状況の監査

# 【評議員会】(定数21人)

開催月日	出席	議案事項
第1回評議員会	20人	1 平成28年度社会福祉法人糸島市社会福祉協議会事業報告について
(定時評議員会)	監事 1 人	2 平成28年度社会福祉法人糸島市社会福祉協議会一般会計資金収支決算について
(29.6,21)		3 任期満了に伴う社会福祉法人糸島市社会福祉協議会理事・監事候補者の選任について
第2回評議員会 (29.11.2)	19人	<ul><li>4 糸島市地域力強化推進事業の受託について</li><li>5 社会福祉法人糸島市社会福祉協議会定款の一部変更について</li><li>6 平成29年度社会福祉法人糸島市社会福祉協議会一般会計資金収支第1次補正予算について</li></ul>
第3回評議員会 (30.3.30)	19人	7 平成 29 年度社会福祉法人糸島市社会福祉協議会一般会計資金収支第 2 次補正予算について 8 平成 30 年度社会福祉法人糸島市社会福祉協議会事業計画について 9 平成 30 年度社会福祉法人糸島市社会福祉協議会一般会計資金収支予算について

# (2) 会費

会費収入 3,159,785円(参考:平成28年度3,142,850円)

①一般(地域ささえあい費) 23,117 ロ 2,311,785 円 ②賛助会費 748 ロ 748,000 円 ③特別会費 20 ロ 100,000 円

(一般 100 円 賛助 1,000 円 特別 5,000 円)

区分	金額			
	参考(28 年度)	参考(27年度)	参考(26年度)	
一般(ささえあい費)	2,299,850円	2,245,750円	2,331,719円	
賛助会費	753,000 円	625,000円	486,000円	
特別会費	90,000円	95,000円	80,000円	

# (3) 寄付金

◆寄付金については、厳しい状況が続いている。共同募金・寄付金等のファンドレイジング(資金集め)の研究と併せて寄付文化の醸成についても研究調査をする。

• 寄付金収入	124 件	3,156,290円
香典返し	98件	2,520,000円
初盆返し	3件	70,000 円
一般寄付	23 件	566,290円

	参考(28年度)		参考(27年度)		参考(26年度)	
区分	件数	金額	件数	金額	件数	金額
香典返し	136件	3,125,000円	126件	3,103,000円	133 件	3,302,000円
初盆返し	1 件	20,000円	2件	100,000円	2件	50,000円
一般寄付	22件	459,508円	31件	1,152,541 円	37件	1,662,349円

# (4)会議及び社協職員研修

- 課長会議 20 回開催 衛生委員会 12 回開催
- ・人権学習 3回開催 3/27日、28日、29日(あごら、ふれあい、二丈苑)参加者 203 人
- ・糸島市人権・同和研究大会に参加 8/25
- ・災害ボランティアセンター設置運営訓練 年1回 9/22 参加者 53人
- ・災害ボランティア連絡会 1回開催

# 3. 住民参加による小地域福祉活動事業

# (1) 校区社会福祉協議会の活動助成と連携

校区名	主な事業内容	平成 29 年度 バス利用先
波多江	理事会、会計監査、総会、民生委員・福祉委員合同研修会(2回)、視察研修 広報委員会、福祉だより「福祉の窓」発行(年/3回)、ふれあい弁当配付(年/2回)、ふれあい会(一人暮らし高齢者のつどい)、ふれあい事業(お茶・餅配布による見守り)、ママといたずらキッズ(子育て支援/7回)、役員会(月1回)	周船寺校区社会福 祉協議会
東風	理事会、会計監査、総会、視察研修、理事勉強会福祉だより「福祉の羽衣」発行(年4回)、ふれあい弁当配布(年2回)、ふれあい餅配付(年1回)、75歳以上高齢者世帯訪問週間(年3回)、ひとり暮らしふれあいの集い、七夕会、昔遊び(児童ク・シニアクラブ・公民館共催)、はるかぜキッズ(子育て支援/年7回)、役員会(月1回)、合同委員会(年3回)	<ul><li>①白糸農園・こど</li><li>もとおとなのクリニック</li><li>②ファームパーク伊都国</li></ul>
前原	理事会、会計監査、総会、合同勉強会、視察研修、広報委員会、福祉だより発行(年3回)、講演会(高齢者セミナーとの共催)、小地域福祉活動研修会、校区社協合同研修会、前原ふれ愛の会(一人暮らし高齢者のつどい)、すまいる広場(子育て支援/12回)、民生委員・福祉委員合同会議(年3回)、ひとり暮らし高齢者見守り事業(ごみ袋等訪問配付/4回)、役員会(年3回)、認知症声かけ捜索訓練	①博多駅・福岡空港 ②大牟田市役所・ 蓮華院
前原南	役員会、会計監査、総会、民生委員・福祉委員合同研修会、視察研修、講演会福祉だより「南天」発行(年4回)、南天の集い(一人暮らし高齢者のつどい)福祉賛助会の寄付依頼とお礼(全戸文書配布)、一人暮らし高齢者定期巡回(年6回)と定期訪問(年3回)、障がい者交流文化祭「福祉もちつき」、障がい者福祉交流バスハイク、ちびっこみなみ(子育て支援/月2回)、生きいきサロン活動支援	① 唐津川古の大楠・武雄高野寺②熊本城・三池炭鉱
南風	理事会、会計監査、総会、地域福祉協力会議(年4回)、福祉施設視察研修、社協だより発行(年5回)、ふれあい旅行(一人暮らし高齢者のつどい)、地域サロンスタッフ交流・研修会、地域サロン合同レクリエーション、健康講座、団体学習交流会、高齢者訪問(80歳以上対象・年2回)、ふれあい訪問(75歳以上一人暮らし対象・年2回)、ひまわりの会(子育て支援)、校区社協団体学習・交流会、福祉委員民生委員合同会議	①御船山・武雄市 図書館 ②筑紫野市御笠地 区・クローバープ ラザ
加布里	理事会、会計監査、総会、校区民児協会議、視察研修、民生委員・福祉委員合同会議、福祉だより「道しるべ」発行(年4回)、ふれあい訪問ー人暮らし高齢者見守り活動(年4回)、のぞみの会(一人暮らし高齢者の集い)、シニアクラブとの懇談会、小地域ネットワーク交流会、子どもふれあい教室(子育て支援/年7回)、ふるさと文化祭参加、民生委員・福祉委員合同会議、福祉団体の活動支援	①佐賀ヤクルトエ 場 ②宗像国民宿舎・ 宗像大社
長糸	理事会、会計監査、総会、理事・福祉協力員研修会及び視察研修、校区社協だより発行(年2回)、見守り訪問「弁当」の日(年3回)、高齢者長期入院及び家庭での長期療養者見舞、高齢者訪問、一人暮らし高齢者と協力者のつどい、いこいの家に来てみません会(年12回)、安心ネット長糸チラシ配布、移動スーパー「いと丸くん」、男性料理教室・高齢者教室(公民館共催)、団体助成	佐賀大和町NPO かわかみ絆の会

校区名	主な事業内容	平成 29 年度 バス利用先
雷山	理事会、会計監査、総会、合同会議、福祉委員会、民生委員・福祉委員合同会議、 視察研修、福祉だより発行(年3回)、にじの会愛のふれあい配付活動(年3回) にじの会つどい(一人暮らし高齢者の集い)、ふれあい訪問活動月間(一人暮ら し・二人暮らし高齢者・心配家庭等訪問)、介護予防講習会、健康講話、男性料 理教室、にこにこ広場(子育て支援)	ケアラポート南風 台・ケアオアシ ス・富の里・志摩 園・ふれあいラボ
怡土	理事会、会計監査、総会、民生委員・福祉委員交流会、視察研修、いきいきサロン代表者会、ふれあい茶話会(一人暮らし高齢者のつどい)、健康学習会、社協だより発行(年3回)、校区文化祭参加、絵本のもりもり、やよい活動(高齢者訪問/年3回)、いとキッズ(年25回)、団体助成、認知症声かけ捜索訓練	大刀洗町社会福祉 協議会
一貴山	理事会、会計監査、総会、視察研修、男性料理教室、福祉だより発行(年3回)、 ふれあい事業(高齢者見守り弁当配付/3回)、ふれあい会(一人暮らし高齢者の つどい)、いきいき一貴山お楽しみ会(高齢者のつどい)、子育て支援事業、サロ ン支援者交流会(年3回)	博多区大浜社会福 祉協議会はまおう 助っ人センター
深江	役員会、会計監査、総会、役員・評議員視察研修、 ふれあいバスハイク、一人暮らし高齢者お楽しみ会、一人暮らし高齢者見守り活動、広報発行「ほっとタイム深江」(年3回)、グラウンドゴルフ大会、 あったかコンサート(公民館共催)、福祉委員・民生委員交流会	①大刀洗慈愛会・ 防災くるめウス ②太宰府天満宮
福吉	理事会、会計監査、総会、視察研修、役員会、理事・福祉委員合同研修会 社協だより発行(年4回)、高齢者お楽しみ会、ふれ愛弁当配付(年3回) ふれ愛の会(一人暮らし高齢者のつどい)、健康講座、子育て支援事業 校区グラウンドゴルフ大会、ワークショップ	①福岡乳児院 ②高齢者お楽しみ 会送迎
可也	理事会、会計監査、総会、視察研修、広報誌発行(年3回)、一人暮らし高齢者 見守り活動物品等配付(年3回)、川辺の里(一人暮らし高齢者のつどい)、民協 福祉委員研修会、通学合宿事前研修、通学合宿、ワークショップ(行政区長、民 生委員・児童委員、福祉委員を対象)	①大野城市NPO チャイルドケアセ ンター ②千石の郷
引津	役員会、会計監査、総会、視察研修、広報発行(年3回)、一人暮らし高齢者見守り訪問(年3回)、おたのしみ会(一人暮らし高齢者のつどい)、ゴキブリ団子づくり及び一人暮らし高齢者への配布(引津小との連携事業)、チャイルド広場(子育て支援)	佐賀県兵庫校区社 会福祉協議会
桜 野	理事会、会計監査、総会、視察研修、広報誌「愛・さくらの」発行(年 4 回)、「愛のしあわせ弁当」配布事業(年3回)、一人暮らし高齢者と桜野小児童との交流会、文化祭・芸能祭参加、異文化交流もちつき大会と一人暮らし高齢者もちの配布、高齢者元気ふれあい事業「桜野校区新種運芸能・のど自慢大会」、一人暮らし高齢者の集い事業	<ul><li>①クローバープラザ</li><li>②博多新劇座</li></ul>

# (2) 校区社会福祉協議会会長・事務局長会議の開催

会長·局長会議 2回開催(7/4、2/9) 事務局長会議 1回開催(1/19)

- (3) 小地域ネットワーク福祉会の活動助成と連携
  - ◆新規では、東蔵持行政区、老松町行政区に設置する。
  - ①松隈福祉会 ②初福祉会 ③富士見ヶ丘福祉会 ④師吉団地福祉会
  - ⑤大浦台福祉会 ⑥大石福祉会 ⑦稲葉福祉会 ⑧師吉福祉会 ⑨桜井東福祉会
  - ⑩大町福祉会 ⑪御床福祉会 ⑫東貝塚福祉会 ⑬西貝塚福祉会 ⑭香月福祉会
  - ⑤芥屋福祉会 ⑥神在三区福祉会 ⑪東蔵持福祉会 ⑱老松町福祉会

#### (4) 小地域ネットワーク福祉会代表者会議の開催

◆福祉会の活動や助成金支出のあり方について、検討した結果、継続した助成のやり 方ではなく、推進費を交付し、モデル活動で推進していくことになった。 1回開催(3/9)

#### (5)災害時要援護者支援台帳の整備と支援態勢づくり

◆災害時要援護者支援の取り組みでは、既に登録をされていた 6,703 人を対象とした 3 年に 1 度の再確認調査、新規対象者 1,194 人の新規調査を校区社協に依頼した。ネットワーク台帳への避難支援情報の登録数は再確認調査で5,745 人、新規調査で978 人、計6,723 人(H30.3 月末現在)となった。

校区別対象者集計(H30.3 月末現在)

	独居高齢者	高齢者のみ	同居高齢者	障がい者	その他	計
波多江	158人	230人	90人	59人	0人	537人
東風	101人	129人	71人	28人	0人	329人
前原	217人	308人	110人	70人	0人	705人
前原南	169人	138人	82人	38人	0人	427人
南風	51人	186人	43人	32人	2人	314人
加布里	186人	316人	120人	45人	0人	667人
長糸	39人	97人	46人	21人	0人	203人
雷山	76人	149人	50人	28人	0人	303人
怡土	156人	398人	152人	51人	0人	757人
一貴山	101人	194人	103人	17人	1人	416人
深江	160人	217人	169人	35人	2人	583人
福吉	108人	208人	89人	24人	1人	430人
可也	109人	137人	149人	44人	5人	444人
桜野	38人	42人	63人	25人	1人	169人
引津	101人	117人	177人	41人	3人	439人
計	1,770人	2,866人	1,514人	558人	15人	6,723人

#### (6)福祉委員への支援

◆民生・児童委員と連携し、地域福祉の推進役として各行政区に福祉委員を設置。 163行政区全てに設置し174人に委嘱した(設置率100%)

# ①福祉委員全員研修

日 時:平成29年4月14日(金)

研修内容:「福祉委員の役割について」「ふれあい生きいきサロン」「災害時要援護者支

援台帳」「ボランティア活動保険」「生活支援体制整備事業」

参加者:143人(前原地区78人、二丈地区28人、志摩地区37人)

②福祉委員校区代表者会(4/14)

内 容: 社会福祉法の改正による任期の変更について

#### (7) 糸島市民生委員児童委員へ支援

◆民生委員児童委員100周年記念事業として、糸島市全戸にPRチラシを配布した他、小学生による一日民生委員体験を行った。

# ①役員並びに定例会の開催

役員会 年 6回 偶数月第1週の金曜日

前原地区 年12回 毎月 第3週の水曜日 (前原地区役員会年3回)

二丈地区 年12回 毎月 第3週目の木曜日 志摩地区 年12回 毎月 第3週目の水曜日

# ②各地区研修会の開催

#### ◎全体研修

月日	参加人数	講師	研修内容
10/10	160人	福岡こども短期大学	「あずさからのメッセージ
10/12		非常勤講師 是松いづみ 氏	~子どもに学ぶ命の尊さ~」

#### ◎前原地区

月日	参加人数	講師	研修内容
7/12	93人	糸島市保健福祉事務所	こころの健康、大切にしていますか?
9/13	93人	糸島市役所危機管理課	防災講座〜災害から命を守る〜
1/18	93人	糸島市役所子ども課	子どもの虐待を防ぐ地域のチカラ

#### ◎二丈地区

月日	参加人数	講師	研修内容
5/18	32人	市社協経営管理課	ライフレスキュー事業について
6/15	32人	市役所福祉保護課	生活保護について知りたい
7/20	32人	市役所介護•高齢者支援課	認知症サポーター養成講座
8/17	31人	糸島消防本部	備えよう いざという時のために
9/28	32人	佐世保少年院	佐世保少年院について
10/19	32人	市社協経営管理課	災害時要援護者台帳Q&A
12/21	32人	糸島歯科医師会 糸島口腔保健センター	口腔ケアについて
1/18	30人	市社協経営管理課	生活福祉資金の現状について
2/15	29人	糸島保健福祉事務所	自殺防止について
3/16	31人	糸島市消費生活センター	知って防ごう!悪質商法!

#### ◎志摩地区

月日	参加人 数	講師	研修内容
5/17	37人	糸島市福祉保護課	生活保護について
6/21	36人	清心乳児園	清心乳児園について
8/16	34人	吉山民生委員	雷山空襲について
9/20	20人	熊本市東区民児協	災害時の民生委員の取り組みについて
2/21	33人	Itoshima こども基地、東風こども食堂	糸島市内における子ども食堂の取組について

#### (8) 住民福祉講座(ワークショップ) の開催

◆15 校区の地域課題や生活課題について整理することができた。

引津校区ワークショップ(参加者延べ97人)

第1回(6/9)第2回(6/23)

前原南校区ワークショップ (参加者延べ137人)

第1回(7/8)第2回(7/15)

福吉校区ワークショップ(参加者延べ71人)

第1回(7/14)第2回(7/28)

雷山校区ワークショップ(参加者延べ55人)

第1回(2/13)第2回(2/20)

深江校区ワークショップ (参加者延べ80人)

第1回(2/15)第2回(3/1)

可也校区の区長・民生委員・福祉委員合同ワークショップ(7/29 41人参加)

#### (9) 社協出前講座(糸島市出前講座)への職員派遣

◆市役所の生涯学習情報誌に掲載している出前講座 延べ6回開催

月	В	時間	講座No.	団体名	場所	人数
6	19	14 時~15 時 30 分	1	いとしま自由共創大学	はつらつ館	6
6	22	10 時 45 分~12 時 15 分	7	雷山小学校	雷山小学校	31
7	15	10時30分~11時30分	6	ぽっかぽか広場	高力自治会館	12
12	26	13 時 30 分~15 時	6	ひまわりの会	篠原の里	15
2	10	19 時~20 時 30 分	4	東風校区社会福祉協議会	東風公民館	30
2	28	10 時 10 分~11 時 20 分	3	加布里公民館	加布里公民館	20

内容 No.1 地域福祉ってなあに? No.2 地域の福祉力を高める住民講座

No.3 ご存知ですか?あなたのまちの民生委員・児童委員

No.4 災害時要援護者支援台帳の取り組み No.6 家庭介護教室 No.7 福祉教育

# 4. ボランティアセンター事業

◆ボランティア活動に関する相談、情報提供、コーディネイトなど個別の活動支援を 行うとともに、ボランティア福祉まつり(わいフェス)やボランティア入門講座の企 画運営については、糸島市社会福祉協議会ボランティア連絡協議会と共催で行った。

No.	項目	内容
1	ボランティア 活動支援	ボランティア活動に関する相談、情報提供、コーディネイトなど活動支援 平成29年度 ボランティアセンター登録者数 2,501 人 内訳 1 ボランティアセンター個人登録者 50 人 2 社協ボランティア連絡協議会 32 団体 472 人 3 その他団体・個人 58 団体・個人 1,979 人 (※ボランティア活動保険の実績数換算による)
2	ボランティア 活動保険の助成	平成 29 年度保険助成 39 団体 1036 人  内訳 1 全額助成 764 人 (市社協助成、県社協助成) 福祉委員会 ボランティア連絡協議会 ボランティアセンター 2 一部助成 272 人 (県社協助成) 長糸校区女性の会 加布里校区女性の会 食進会ほか計 7 団体
3	ボランティア団体への助成	<ul> <li>①運営助成(上限3万円) 31 団体 850,000 円         <ul> <li>◆地域福祉の推進のためのボランティア団体運営経費を助成</li> </ul> </li> <li>②備品助成(上限5万円) 5 団体 249,194 円         <ul> <li>◆団体の活動に必要な具体的な備品や消耗品を上限5万まで助成</li> </ul> </li> <li>③事業助成(上限5万円) 2 団体 100,000 円         <ul> <li>◆研修会・講演会等市民向けの事業の開催費、または調査・研究事業の実施費を上限5万まで助成</li> </ul> </li> </ul>

No.	項目	開 催 日	内 容	備考
4	ボラ連役員会	第1回役員会 期日:8月17日(木) 場所:あごら	①糸島市社会福祉大会の表彰団体 の推薦について	9人参加
		第2回役員会 期日:3月6日(火) 場所:あごら	①平成 29 年度事業について ②平成 30 年度事業計画について ③役員の選出について	9人参加
5 ボラ連代表者会	社協ボラ連代表者会・会員交流会 期日:5月13日(土) 場所:あごら	①平成 28 年度事業報告について ②平成 29 年度事業計画について ③部会別会議 ④会員交流会・団体紹介	50人参加	
		社協ボラ連代表者会 期日:9月22日(金) 場所:あごら	生活支援体制整備事業及び団体ヒアリング等について	32人参加
		高齢者部会・障がい者部会役員会 期日:6月29日(木) 場所:あごら	市民講座(フクテク展)について	5人参加
		高齢者部会・障がい者部会代表者会 期日:7月7日(金) 場所:あごら	①市民講座(フクテク展)について ②会員研修について	14 人参加
		フクテク展打合せ(ボラ連紹介班) 期日:8月22日(火) 場所:あごら	市民講座 (フクテク展) ボラ連やボラ連団体の紹介コーナ ーについて	9人参加
		フクテク展打合せ(レイアウト班) 期日:9月7日(木) 場所:あごら	市民講座(フクテク展) 会場レイアウトについて	4 人 参加
6	ボラ連	フクテク展打合せ(ロビー班) 期日:9月8日(金) 場所:あごら	市民講座(フクテク展) ロビー企画について ロビー班+出演者打合せ	4人 参加
	専門部会議	フクテク展打合せ(会場案内班) 期日:9月14日(木) 10月23日(月) 場所:あごら	市民講座 (フクテク展) 会場案内スタッフ等について	延べ 10人 参加
		フクテク展打合せ(パンフレット班) 期日:9月27日(水) 10月20日(金) 場所:あごら	市民講座(フクテク展) 当日パンフレットについて	延べ 16 人 参加
		フクテク展打合せ(リーダー委員会) 期日:10月23日(月) 場所:あごら	市民講座(フクテク展) 5班の進捗状況報告、当日の打合せ	7人参加
		子ども部会打合せ 期日:11月29日(水) 場所:あごら	会員研修の企画について	9人参加

		<b>京松老如</b> 众久雨 ○○□版		
		高齢者部会企画 会員研修 期日:8月18日(金) 場所:大野城市	「レクカフェほっと」体を動かす レクレーション研修	37人参加
7	   ボラ連会員研修	障がい者部会企画 会員研修 期日:12月13日(水) 場所:ふれあい	ボランティアミニ講座 (介助犬・手話・防災等)	28 人参加
,	7 ハノ建公兵研修	子ども部会企画 会員研修 期日:12月16日(土) 場所:あごら	市出前講座:給食調理講師:糸島市立学校調理員	11 人参加
		ボラ連 全体研修 期日:2月19日(日) 場所:春日クローバープラザ	ふくおか"きずな"フェスティバル 講演及び活動別分科会	30人参加
8	2017 ボランティア・福祉	第6回わいフェス実行委員会 期日:4月6日(木) 場所:ふれあい	①総合部門、ステージ部門、屋内・ 屋外部門の詳細協議 ②前々日、前日、当日の流れにつ いて	11 人参加
	まつりの準備	第7回わいフェス実行委員会反省会 期日:4月28日(金) 場所:あごら	①わいフェスの総括 ②2017 の実行委員選出方法など	15人参加
9	糸島わいわいフェ スタ 2017 (ボラン ティア・福祉まつり)	テーマ:「つなぎ合う その手 その夢 その笑顔」 期日:4月23日(日) 場所:ふれあい、プロムナードなど	市内で活動するボランティア団体 等が、各団体の活動を活かした内 容で、誰もが楽しく参加でき、糸 島市のボランティア・福祉活動の 活性化を図る目的に開催	2,00 0人 程度 参加
	()	第6回実行委員会 期日:4月17日(月) 場所:あごら	<ul><li>①チケット販売状況について</li><li>②広報について</li><li>③タイムスケジュールについて</li></ul>	15人参加
10	谷川俊太郎&Di Va@糸島公演の 準備	第7回実行委員会 期日:5月15日(月) 場所:あごら	①チケットについて ②展示・書籍、CD販売について	12人参加
7- /15		makoring ライブ 期日:11月19日(日) 場所:介護拠点センターそれいゆ	ギター弾き語りライブ	50 人参加
11	新規ボランティア 団体支援	ミントの会定例会 期日:5月10日(水)6月15日(木) 7月13日(木)8月22日(火) 9月21日(木)10月25日(水) 11月25日(土)12月14日(木) 場所:あごら	セラピューティック・ケアの新規 ボランティア団体立ち上げ支援 ※H30年1月以降、ミントの会は 自立して活動中	会員 20名

		T	1	1
		第1回わいフェス実行委員会	①委員長、副委員長選出及びスケ	13人
		期日:12月7日(木)	ジュール ②テーマ案について	参加
		場所:あごら	③食バザーの申請方法について	多加
		第2回わいフェス実行委員会	①テーマ決定について②イベン	40.1
		期日:1月16日(火)	ト内容について	16人
		場所:あごら	③まつり T シャツについて	参加
	2018	第3回わいフェス実行委員会	①ステージイベントについて	
		期日:2月9日(金)	②広報・チラシ、ポスターについ	13人
12		場所:あごら	て③実行委員の出し物について	参加
	まつりの準備	第4回わいフェス実行委員会(拡大)		
		期日:2月27日(火)	①ステージについて	18人
		場所:あごら	②役割分担について	参加
			①広報・チラシ、ポスターの完成	
		第5回わいフェス実行委員会	②ステージプログラムについて	13人
		期日:3月20日(火)	③実行委員の出し物について	参加
		場所:あごら		多加
		   子ども部会企画	④会場配置について 谷川俊太郎&DiVa@糸島公演	
		チとも部式正画   期日:5月21日(日)	台川俊太郎なDIVa®未島公演   ライブステージ、子ども部会活動	800人
		場所:伊都文化会館	紹介展示	参加
		障がい者部会・高齢者部会企画	糸島福祉機器展(フクテク)の開	000 1
		期日:11月18日(土)	催/展示、体験コーナー、ステー	200 人参加
		場所:あごら	ジ、活動紹介	多加
		高齢者支援ボランティア フォローア	セラピューティックケアボラン	
	市民向け事業の	ップ講座	ティアフォローアップ講座/日本	23人
13		期日:11月25日(土)   場所:あごら	セラピューティック・ケア協会   秋吉氏	参加
	開催	子ども部会企画	NPO・ボランティアフェア出店	
		期日:3月11日(土)	/ドリーム・フィッシャー(魚釣	145人
		場所:あごら	りゲーム)、子ども部会活動紹介	参加
			小学5、6年生を対象に福祉の心	
		ふくし体験スクール	を育むために開催	延べ
		期日:8月2日(水)	内容/手話学習会、介助犬体験、	69人
		8月3日(木)	子ども1日民生委員児童委員体	参加
		774+7-27-b	験など	j
		学校派遣		/
		雷山小学校 6月22日(木)		/
		前原西中学校 7月14日(火)		/
		南風小学校 9月15日(金)	   認知症について	/
	福祉教育	東風小学校 9月28日(木)	高齢者福祉について	/
14	(学校と連携)	前原西中学校 10月6日(金)	車いすの生活について	/
	「ナベム性」の	東風小学校 10月12日(木)	地域共生社会について など	/
		可也小学校 10月17日(火)		/
		怡土小学校 10月17日(火)		/
		加布里小学校 12月 2日(木)		/
				V

#### 5. 高齢者福祉事業

(1) 家族会(在宅介護者の会)活動支援

◆在宅で介護をされている方とその家族等が集い、情報交換や悩みを語ることにより心理 的、身体的なストレスの軽減を図ることを目的に組織化。各地区の家族会で学習会の開催 やバスハイク行事などの他、3地区合同交流会を開催。

合同交流会(12/13) 参加者36人

・「癒しの会」活動日/2ヵ月に1回場所/あごら・「楽笑」活動日/3ヵ月に1回場所/二丈苑・「あすなろの会」活動日/毎月第3木曜日に開催場所/ふれあい

(2) 糸島市シニアクラブ連合会への活動支援及び助成

◆グランドゴルフ・ペタンク大会 曽根グランド 200人参加 (10/20)

# 6. 障がい児(者)福祉事業

- (1) "きょうだいのつどい" 障がい児(者) ふれあい交流事業
  - ◆障がいがある当事者のきょうだいのみの茶話会を開催し、お互いに自分のことや家族のことを話し、それが共感や受容される場として、継続した開催を希望する声も寄せられています。また、障がいがある当事者のきょうだいで、映画監督の赤崎正和氏作品「ちづる」の上映会を通して、一般の方にも、発達障がいや、その家族について理解を求めました。

日 時 平成29年11月18日(土)

場 所 市健康福祉センターあごら 教養娯楽室

①13:00~14:10 映画「ちづる」上映会

参加者27人

②14:40~16:00 きょうだいのつどい(当事者会)

参加者2人 親の会会員 2人

日 時 平成29年1月21日(日)

場 所 前原公民館

10:00~12:00 きょうだいのつどい(当事者会)

参加者6人 保護者1人

(2) 共同作業所への活動助成(歳末たすけあい募金)

NPO法人いとしま工芸、NPO法人みらい

- (3) 身体障害者福祉協会への活動支援及び助成
- (4) 糸島市臨床動作法研究会親の会(レインボーサークル)への活動助成
- (5) 糸島市精神障害者家族会"いとしま会"への活動支援及び助成
- (6) 手をつなぐ親の会への活動支援及び助成
- (7) 糸島市聴覚障害者協会へ活動支援及び助成

#### 7. 児童・青少年・ひとり親家庭の福祉事業

- (1)福祉教育読本「ともに生きる」配布 配布対象 市内15小学校の小学3年生へ975冊配布 市内15小学校の小学5年生へ992冊配布
- (2) 児童公園への遊具設置事業(既設置撤去修繕、遊具保険のみ) 修繕 2件(平原・ブランコ 老松町・ブランコ) 撤去 2件(老松町・滑り台 有田・滑り台 富・ブランコ)
- (3) ひとり親家庭の親子バスハイクの開催
  - ◆昨年と比較すると、参加世帯は増加した。当初目的地を「かしいかえん」としていたが、雨のため、急きょ目的地を「マリンワールド」に変更。当日は、事故なく終えることができ、参加者の楽しそうな姿も多くみられた。
  - 日 時 平成29年7月9日(日)
  - 場 所 マリンワールド海の中道
  - 参加者 32世帯(児童44人 保護者32人) 母子会5人 民生児童委員21人 社協職員7人
- (4) 母子等寡婦福祉会への活動支援及び助成

#### 8. 総合的な福祉事業

- (1) 広報誌社協だより「みんなのふくし」の発行(全戸配布)
  - ◆2ヶ月に1回の発行。 年6回 44号~49号の発行(4月、6月、8月、10月、12月、2月)

#### (2) 共同募金運動の推進(目標額1,700万円)

◆福岡県の目標額は、昨年実績の直近額に設定されており、達成率は 95.6%で昨年 度の実績を下回った。(参考:昨年度達成率 96%)

赤い羽根共同募金総実績額 16,268,480円 【内訳】

区分内容	金額
戸別募金(行政区ごとに協力依頼)	11,813,903円
職域募金(バッジ・タイピン募金)	678,084円
大口募金(市内の法人企業・個人店に協力依頼)	2,566,781 円
その他(自動販売機、個人、街頭募金・募金箱、利息など)	1,209,712円

(参考: 平成 28 年度 16,331,187 円)

#### (3) 糸島市社会福祉大会

◆第7回糸島市社会福祉大会は、「福祉関係者でスクラムを組もう! ~地域福祉をもっと良くするために~」のテーマで開催した。

日 時 平成29年10月14日(土)

講演「ふくおかライフレスキュー事業について」

講 師 ふくおかライフレスキュー事業糸島地区連絡会

代表代行 迎 和子 氏(特別養護老人ホームはまぼう 施設長)

事例発表 松下 耕三 氏(特別養護老人ホーム富の里 部長)

表彰 対象12団体 優秀賞 1団体 糸島市食生活改善推進会

功労賞11団体(糸島農業高校太鼓部・怡土校区社会福祉協議会・いとしま在宅ホスピスボランティアの会「ヴィオラ」・つみき文庫・食育の会ホーレン草・福吉ミュージックメイト(FMM)・糸島市身体障害者福祉協会引津支部・桜野校区社会福祉協議会・糸島シルバー碁会・合同会社ゆめいろ舎・美咲ふれあい悠々サロン)

参加者 約200人 (民生・児童委員、社協役職員、被表彰者、一般を含む)

実行委員会 2回開催(7/28、9/27)

運営委員会 3回開催(8/18、9/29、10/26)

#### 9. 相談支援(援護活動)事業

#### (1) 法律・心配ごと相談

法律・心配ごと相談所の開設(あごら)毎週火曜日、延べ46回実施/相談件数164件

#### 相談員(延べ) 弁護士46人 民生児童委員39人(各地区民児協から選出)

#### 相談内容(164件)

	•										
生計	2	年金	1	職業•正業	1	住宅	6	家族	22	結婚	0
離婚	9	健康衛生	1	医療	0	精神衛生	0	金銭•法律	30	財産	62
事故	5	児童•母子	2	教育青少年	0	心身障害者	0	母子•父子	0	老人福祉	1
苦情	12	その他	10								

(参考: 平成 27 年度 252 件)

# 処理内容(164件)

解決 145 再来相談	8 他機関を紹介	10 その他	1
-------------	----------	--------	---

#### (2) 生活福祉資金等相談件数 (生活福祉資金及び福祉金庫)

- ◆低所得者、障がい者又は高齢者に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行い、生活困 窮者自立支援法に基づく自立相談支援機関との連携を強化し、一人ひとりの生活困窮者 の支援にあたっている。
- ①相談件数の推移(初回相談の件数)

27年度 160件

28年度 213件

29年度 212件

#### ②生活福祉資金の貸付決定状況

福祉資金 福祉費 3件 441千円 緊急小口資金 44件 2,893千円 教育支援資金 教育支援費 18件 17,499千円 就学支度費 23件 7,959千円 臨時特例つなぎ資金 2件 100千円 計 90件 28,892千円

(参考:平成28年度101件 29,503千円)

#### ③福祉金庫の貸付件数

◆明日の食費もなく生命に関わるほど窮迫している、生活費を得るための交通費や燃料代の活動費が捻出できない等、緊急を要する貸付が増加傾向にある。

66件 928,500円 (参考:平成28年度 41件 605,000円)

- (3)日常生活自立支援(権利擁護)事業
  - ◆対象も生活困窮世帯などの困難事例も多く、包括支援センターや市役所福祉保護課、福祉支援課と連携した対応に努めている。

また、事業の普及のために「認知症力フェ」での事業説明を行った。(2回)

①福祉サービス利用援助、日常的金銭管理サービス(県社協事業) 利用件数23件 内訳/高齢者14件・障がい者9件(知的・精神) (継続23件・新規7件・廃止7件)

②書類等預かりサービス事業(県社協事業) 利用件数12件 内訳/高齢者 5件・障がい者 7件(知的・精神)

③安心あずかりサービス事業(市社協事業) 利用件数7件 内訳/高齢者 4件・障がい者 3件(知的・精神) (継続6件・新規10件・廃止9件)

# 10. 受託事業

(1)健康福祉センター「あごら」「ふれあい」「二丈苑」管理・運営(指定管理者) 平成29年度糸島市健康福祉センターあごら貸館利用者数

会場名    月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	BH
視聴覚室	950	1,046	904	913	741	1,254	1,169	1,240	1,083	972	893	1,488	12,653
トレーニング団体	555	509	558	420	400	373	437	465	399	343	431	428	5,318
トレーニング個人	1,166	1,131	1,377	1,435	1,457	1,704	1,596	1,347	1,173	1,195	1,246	1,477	16,304
調理実習室	78	247	115	45	153	104	141	122	267	233	273	643	2,421
栄養指導室	285	405	267	327	350	271	372	370	294	313	354	672	4,280
研修室1	517	387	536	511	404	527	493	408	375	364	477	450	5,449
研修室2	498	451	474	356	414	678	462	301	461	380	468	522	5,465
教養娯楽室1	354	299	257	382	281	340	374	384	277	253	300	408	3,909
教養娯楽室2	512	479	421	489	281	347	356	465	377	406	424	532	5,089
ふれあい交流室1	567	541	367	398	349	568	715	385	783	704	587	922	6,886
ふれあい交流室2	458	460	314	308	214	467	571	300	671	660	449	938	5,810
ゲートボール場1	490	315	230	158	124	15	0	45	0	0	0	200	1,577
ゲートボール場2	435	315	205	105	60	15	0	40	0	0	105	200	1,480
軽グラウンド	1,063	696	653	1,213	1,213	1,213	1,201	1,794	1,097	1,378	1,280	1,302	14,103
陶芸室	120	180	207	685	804	675	174	171	286	152	253	288	3,995
図書室	360	629	733	663	767	797	732	858	690	662	596	238	7,725
#+	8,408	8,090	7,618	8,408	8,012	9,348	8,793	8,695	8,233	8,015	8,136	10,708	102,464

#### 平成29年度 糸島市高齢者福祉施設二丈苑貸室利用者数

月 部屋名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	<b>=</b> +
大研修室	170	199	184	145	286	87	320	149	271	164	617	171	2,763
小研修室	80	170	95	91	88	78	107	86	240	50	375	97	1,557
調理室	0	110	37	37	50	30	168	20	175	0	80	35	742
総計	250	479	316	273	424	195	595	255	686	214	1,072	303	5,062

平成29年度 糸島市健康福祉センターふれあい貸館利用者数

月 部屋名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
健診・研 修 室	748	975	304	896	924	315	643	1,126	437	726	1,007	562	8,663
ふれあい 交 流 室	408	283	728	428	509	477	512	406	774	526	599	692	6,342
和 室 1 · 2	208	68	78	61	96	35	69	41	97	112	33	17	915
和 室 3	157	124	159	83	131	126	150	102	195	60	74	92	1,453
趣味の部 屋	360	246	221	151	277	318	437	139	208	135	185	225	2,902
陶芸室	84	68	90	74	67	85	79	70	78	64	76	73	908
浴室	1,452	308	1,144	1,151	1,097	1,274	1,342	1,384	560	1,344	1,573	1,553	14,182
ヘルスト ロ ン	166	167	146	122	127	112	148	123	116	113	105	137	1,582
テニスコート	498	642	580	624	500	488	522	567	680	455	401	596	6,553
総計	4,081	2,881	3,450	3,590	3,728	3,230	3,902	3,958	3,145	3,535	4,053	3,947	43,500

#### (2) 地域包括支援センター事業

◆地域包括ケアシステムの推進のため、医療機関や介護サービス事業所、地域の団体等と連携して高齢者が在宅で生活できるように取り組んだ。なお、地域ケア会議の実施により地域住民と地域の課題について検討して、課題解決に向けた取り組みを行った。

総合相談業務として介護保険に関する相談や糸島市高齢者福祉サービスに関することなどの相談を受け、相談内容に応じて必要な機関と連携して支援を行った。

#### 【相談人数】

来所	電話	訪問	その他	合計
512名	2,709名	1,891名	134 件	5,246 件

# 【相談者内訳】

本人	家族(同居)	家族(別居)	親戚•近隣•知人	民生委員	見守り協力員
1,246人	1,051 人	663人	60人	66人	5人
行政関係者	介護支援専門員	介護サービス事業所	担当ケアマネ	他包括支援センター	一般事業所
430人	154人	379人	433人	80人	116人
病院・診療所	医師	その他	合計		
489人	6人	68人	5,246 人		

# 【相談内容】

サービスの相談		総合相談	
配食サービス	144 件	介護認定	951 件
介護用品給付サービス	294件	介護保険サービス	439件
軽度生活援助	9件	介護予防ケアマネジメント届出	24 件
緊急通報装置貸与	61 件	総合事業サービス	120件

移送サービス	53 件	介護相談(介護方法等)	362件
緊急ショートステイ	10件	福祉用具	191件
徘徊高齢者等位置検索サービス	9件	住宅改修	170件
SOS システム	72件	施設入所	91 件
合 計	652件	在宅医療	23件
		見守り支援	416件
		連絡・引継	680件
		認知症	91 件
		その他	174件
		虐待関係	24 件
		権利擁護•成年後見	24 件
		ケアマネ支援	59件
		消費者被害	17件
		その他困難事例	356件
		合 計	4,212件

# 【虐待の内訳】

身体的虐待	経済的虐待	精神的虐待	性的虐待	介護放棄	合計
6件	3件	1 件	〇件	1 件	11件

# 【会議の開催】

地域ケア会議 (個別支援)	地域ケア会議 (地域課題)	研修会	その他	合計
104件	12件	4 件	1 件	121 件

※地域ケア会議の開催 45回

個別課題検討会議 33回 106事例検討

地域課題検討会議 12回 校区での開催6回、地域課題検討6回

# 【会議への参加】

行政関係主催の会議	地域関係者主催の会議	業務担当者関係の会議	その他	合計
70 件	78 件	43 件	6件	197件

# 【広報活動等】

広報紙を年4回発行して、全戸回覧(6月・3月)及び見守り訪問強化時配布(7月・11月)を実施

【介護予防ケアプラン作成】 2,528 件作成

包括センターで作成) 2,189件(うち新規69件)

委託事業所で作成) 339件(うち新規16件)

# 【介護予防ケアマネジメント(総合事業)】 1,604 件作成

包括センター作成) 1,539 件

委託事業所作成) 65件

#### 【介護予防事業】

波多江・東風・怡土校区の公民館で、6月から毎月1回介護予防事業「げんきーぷ教室」の開催。

波多江校区	東風校区	怡土校区	合計
延べ 101 名参加	延べ 81 名参加	延べ 48 名参加	延べ 230 名参加
(実人数 27 名)	(実人数 16名)	(実人数 13 名)	(実人数 56 名)

# 【糸島地区介護保険事業者連絡会】

糸島地区介護保険事業者連絡会の事務局として、介護事業所との連携を図り、毎月役員会 や定例会の支援を行った。

#### (3) 障害者相談支援事業

障がい者相談支援センターは、糸島市内に糸島市社協と志摩学園、木の実の 3 箇所に相談窓口が設置。障がいに関わる全ての相談に対して電話や訪問などにより相談支援を行った。また各センターとの連携により事例検討や相互の情報交換等行った。

計画相談業務は、障害支援区分認定調査と連携して利用者の支援に努めた。

#### □ 相談実績

#### 【年齢層】

10 歳未満	126件	40代	418件	80代	15件
10代	189件	50代	295 件	90 代以上	〇件
20代	81 件	60代	253 件	不明	33件
30代	189件	70代	87件	合計	1,689件

#### 【障がい種別】

身体障害	674 件	精神障害	316件	難病	12件
重症心身障害	28 件	発達障害	130 件	その他	12件
知的障害	492 件	高次脳機能障害	25件	合計	1,689件

# 【相談方法】

電話	332件	来所	180件	訪問	531件
同行•引率	18件	他機関調整	623件	その他	5件
				合計	1,689件

# 【支援内容】

①福祉サービスの利用等に関する支援	1,426件	⑦家計・経済に関する支援	30件
-------------------	--------	--------------	-----

②障害や病気の理解に関する支援	3件	⑧生活技術に関する支援	〇件
③健康・医療に関する支援	66 件	⑨就労に関する支援	23 件
④不安の解消・情緒安定に関する支援	63 件	⑩社会参加・余暇活動に関する支援	〇件
⑤保育・教育に関する支援	〇件	⑪権利擁護に関する支援	4件
⑥家族関係・人間関係に関する支援	30 件	⑫その他	44 件
		合計	1,689件

# 【地域割】

前原	二丈	志摩	その他	不明	合計
1,290 件	212件	154 件	10件	23件	1,689件

# 【計画相談作成数】

障がい者	障がい児	合計
208件	81 件	289 件

# (4) 生きデイ教室(総合事業)

◆総合事業として、前原東圏域を対象に月曜日に実施。

(単位:人)

đ	5ごら/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	登録者	31	28	30	27	27	31	28	30	30	30	28	28	29 人/月
月	利用者	112	118	99	86	85	98	99	109	112	107	95	100	1,220

(参考: 平成 28 年度 月平均 36.5 人 1,385 人)

# (5) 移送サービス事業

◆公共交通機関等の利用が困難な在宅の寝たきり高齢者等を移送用車輌で医療機関等へ 移送するサービス。(登録車輌5台)

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	高齢者	152	153	145	145	145	141	140	139	136	133	134	128	1,691
登録	障害者	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	576
	計	200	201	193	193	193	189	188	187	184	181	182	176	2,267
	高齢者	59	53	66	54	54	41	48	53	49	44	45	50	616
利用	障害者	9	7	9	6	8	6	10	8	6	9	5	4	87
	計	68	60	75	60	64	47	58	61	55	53	50	54	703

(参考: 平成 28 年度 850 人)

# (6)配食サービス事業

◆調理が困難な65歳以上で一人暮らし等高齢者に対して、定期的に居宅に訪問して 栄養のバランスのとれた食事を昼・夜に提供するとともに、利用者の安否確認を行う サービス。5コースで対応(志摩地区は志摩園が受託)

前年度比で5.9%減少する。

(単位:人、食,四捨五入)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施日数		30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
実	昼	102	99	96	91	89	96	97	99	99	92	88	95	95人/月
実利用者数	タ	153	154	157	155	154	160	164	159	158	153	143	147	155人/月
数	合計	255	253	253	246	243	256	261	258	257	245	231	242	250人/月
	昼	1,905	1,906	1,794	1,800	1,811	1,748	1,909	1,857	1,852	1,664	1,488	1,855	21,589
配食数	タ	3,387	3,441	3,439	3,441	3,489	3,486	3,661	3,557	3,596	3,311	2,936	3,433	41,177
**	合計	5,292	5,347	5,233	5,241	5,300	5,234	5,570	5,414	5,448	4,975	4,424	5,288	62,766

(参考: 平成28年度66,714食)

# (7) 手話通訳者等派遣事業

派遣件数114件 内訳 公的機関10 教育機関3 医療機関79 事業所1 団体事業 0 その他21

# (8)母子家庭等日常生活支援事業

派遣件数 2件 内訳 母子家庭 1 世帯 1回 2 時間父子家庭 1 世帯 7回 1 2 時間

(参考: 平成 28 年度 実績なし)

# (9) ふれあい生きいきサロン活動事業

◆3ヶ所がサロンとして申請せず自主活動、2カ所が1カ所に統合、新規3ヶ所を設置し、124サロンとなる。

ふれあい生きいきサロン数 124サロン(前原地区62、二丈地区23、志摩地区39)

# [前原地区]

No.	校区	団体名	行政区	開催場所	開催日
1		寿サロン	高田東	高田自治会館	年8回
2	波	茶話野香(さわやか)	池田北	池田公民館	主に水曜
3	多	いきいきサロンはたえ	波多江	西沖公民館・中町公民館等	第4金曜
4	江	わいわいサロン	高田西	高田自治会館	第3土曜
5		よってきんしゃい	池田南	池田公民館	第1日曜又は第3木曜
6		いきいきサロン浦志	浦志東	浦志公民館	第1水曜
7		いきいきサロン「志登の会」	志登	志登公民館	第2火曜
8	東	泊一ふれあいサロン	泊一	泊一公民館	第2木曜
9	風	潤南サロン	潤南	あごら	第3火曜
10		潤おしゃべりカフェ	潤北	東風公民館	第1火曜
11		さわさわ会	浦志南	サーパス参番館 集会所	第1木曜
12		いきいきサロン東町	東町	東町公民館	月1回土曜日
13		サロンニシマチ	西町	西町公民館	毎月15日
14		ほがらかサロン	北新地	北新地公民館	第2木曜
15					
_		北本町夢サロン一九会	北本町	北本町公民館	最終水曜
16	前原	サロン筒井町	筒井町 	筒井町公民館	第2土曜
17	<i>I</i> 水	ふれあい・いきいきサロン南本町	南本町	前原セントラルホテル会議室	第4金曜
18		新田サロン木曜会	新田	新田本村公民館	第1木曜又は第2木曜
19		浦志西いきいきサロン	浦志西	ネオハイツ前原集会室	最終金曜
20		上町中央サロン	上町中央	上町中央公民館	第2土曜
21		サロン上新町	上新町	前原公民館	第3水曜
22		サロン油比の里	油比	油比公民館	第1金曜
23		上町ゆうゆうサロン	上町	前原南公民館	第3金曜
24	34	篠原1区ほほえみサロン	篠原1	篠原1区自治公民館	毎週木曜
25	前原	ひまわりサロン	老松町	老松町公民館	第3金曜
26	南	中央区「ひまわりの会」	中央	県営住宅前原団地集会所	第4火曜
27	1113	サロン笹山	笹山	笹山公民館	第2火曜
28		さんさんサロン	篠原三	前原南公民館	第3木曜
29		美咲ふれあい悠々サロン	美咲が丘東	美咲が丘第一集会所	第1・3月曜
30		よりあいサロンたく	多久	多久集落センター	第3水曜
31	南風	ほっとカフェ	美咲が丘西	美咲が丘第2集会所	第2火曜
32	)HILL	よりあい処南風台	南風台三丁目	南風台集会所	第2・4火曜
33		笑楽会	荻浦	荻浦第一公民館	第3木曜
34		しののめ(東雲)会	東	東区集落センター	月1回(金曜)
35		かみありさん元気かい	神在3	神在3区公民館	第2・4月・火・水・木・金曜 第3月曜・日曜
36	加	木曜会	神在4	釜塚コミュニティーセンター	主に木曜
37	布里	ひだまりサロン「浜の園」	神在5	浜の園団地集会所	第1又は3日曜
	里	かむりいきいきサロン1・2・3組			第1木曜(他の
38		※1・2組と3組が今年度より合併	加布里東・中・西	加布里公民館	曜日もあり)
39		長野 友愛の会	長野	長野集落センター	第3木曜
40	E	飯原サロン	飯原	飯原公民館	第4木曜
	長糸				
41	71	川付ほっとサロン	川付	川付公民館	第2木曜
42		ザロン瀬戸	瀬戸	瀬戸公民館 香丸白治合館	毎月25日
43		ぽっかぽか広場	香力	香力自治会館	第2土曜
44		有田ふれあいいきいきサロン	有田	有田公民館	最終木曜
45	雷山	ずくぼうサロン	高上	高上公民館	第3月曜
46	Щ	いきいきサロン「ふっくら(福蔵)」	蔵持	蔵持公民館	第2月曜
47		富いきいきサロン	富	富集会所	第3水曜
48		よかとこサロン	有田中央	有田中央公民館	第1金曜
49		西堂笑話会	西堂	西堂集落センター	毎月29日
50		曽根 より愛サロン	曽根	曾根公民館	毎月1日、15日
51		川原親和会	川原	川原公民館	毎週水曜
52		王丸これからクラブ	王丸	王丸公民館	毎月28日
53		井田いきいきサロン	井田	井田公民館	毎月1日
54		サロン住吉会	井原	井原自治会館	不定期
55	怡	お達者クラブ	高来寺	高来寺公民館	第4火曜
56	土	大門いきいきサロン	大門	大門公民館	第3木曜
57		加多朗カイ	末永	末永構造改善センター	毎月25日
58		いきいきサロン三雲	三雲	三雲公民館	毎月1回
59		ふれあいサロンたかす	高祖	高祖公民館	第3水曜
60		ひなたぼっこ輝きサロン	瑞梅寺	のぞみ館(空き家)	主に金曜
61		井原なごみの会	井原	井原公民館	第3木曜
62		サロン十五日会	大門	大門構造改善センター	毎月15日

# [二丈地区]

No.	校区	団体名	行政区	開催場所	開催日
63		地域の茶の間・武サロン	武	武公民館	月1回不定期
64		上深江サロン	上深江	上深江公民館	月1回不定期
65	_	松国いきいきサロン	松国	松国公民館	第4木曜
66	貴	いきいきサロン田中	田中	田中研修センター	第4月曜
67	山	満吉共愛会	満吉	満吉公民館	年10回
68		にこにこ石崎会	石崎	石崎公民館	年10回
69		いきいきサロン長石	長石	長石公民館	第3水曜、第4日曜
70		本町サロン	本町	本町公民館	第2又は第3土曜
71		やよい野ふれあいサロン	やよい野	二丈苑	第2又は第3火曜
72		東町熟年友の会	東町	東町公民館	第2月曜
73	:500	白浜元気会	白浜町	白浜町公民館	不定期(年10回)
74	深江	元町ふれあいサロン	元町	元町研修センター	毎月20日前後
75	/_	いきいきサロン下松末	下松末	下松末公民館	第3土曜
76		宮小路ふれあい・いきいきサロン「ひまわり」	宮小路堂山	宮小路公民館	不定期
77		片山サロン	片山	片山公民館	第3土曜
78		南町いきいきサロン元気クラブ	南町	カーサ深江集会所	第2日曜
79		大入すこやかサロン	大入	大入公民館	第4月曜(4月、9月除く)
80		吉井下区・いきいきサロン	吉井下	福吉公民館	第4日曜
81	<del>+=</del>	高齢者サロン田村	吉井下	代表者自宅	第3木曜
82	福吉	ふれあい竹戸サロン	吉井上	代表者自宅	第3月曜
83		福井わくわくサロン	福井	福井区西集会場	第2又は第3日曜
84		リフレッシュ!加茂川	佐波	佐波分校会館	第3火曜
85		バンビハウス	鹿家	鹿家公民館	第3金曜

# [志摩地区]

				80 W 10 =c	88/4 6
No.	校区		行政区	開催場所	開催日
86		初いきいきサロン	初	初公民館	第2土曜
87		ひかりが丘いきいきサロン	ひかりが丘	ひかりが丘公民館	毎週金曜
88		花の会	師吉団地	師吉団地公民館	第2•4金曜
89		そよかぜ	師吉団地	師吉団地公民館	第3火曜
90		大浦台ふれあいいきいきサロン	大浦台	大浦台公民館	第4木曜
91		津和﨑シニアサロン	津和崎	津和崎公民館	毎月1日
92		富士見ヶ丘福祉サロン	富士見ヶ丘	富士見ヶ丘集会所	第2火曜又は第4土曜
93		稲葉ふれあいサロン	稲葉	稲葉公民館	第2・4火曜、毎週金曜
94	可	小金丸西いきいき微笑み会	小金丸西	小金丸西公民館	年6回
95	也	仲良し会	師吉	師吉公民館	第2土曜
96		楽しい仲間作り	師吉	師吉公民館	毎週月曜
97		ヨーイ元気会	井田原	井田原公民館	毎月13日
98		もやいの会	師吉	師吉公民館	第1又は第2木曜
99		火山シニアサロン	稲留	稲留公民館	毎月19日
100		大塚いきいきサロン ※再開	大塚	大塚公民館	毎月金曜
101		なごやか会	小金丸西	個人宅	第2水又は第4水曜
102		白うさぎの会	稲葉	稲葉コミュニティーセンター	金曜
103		大石いきいきサロン	大石	大石公民館	第1水曜
104		いきましょう会	野北浜	野北浜公民館	第1又は第2金曜
105		笑老(わろう)会	桜井東	谷公民館	第1水曜
106		さわやか会	桜井東	末松集落センター	第3木曜
107		なごみ会	桜井東	東公民館	第3火曜
108	1507	川上福祉サロン	川上	川上公民館	第3金曜
109	桜野	大町サロン	大町	大町公民館	第2火曜
110	±Γ	間少路クラブ	間少路	間少路公民館	毎月25日
111		浦姫会	川上	浦公民館	第2火曜(8月・1月除く)
112		本村いきいきサロン	本村	本村公民館	第2金曜
113		はつらつサロン	川上	川上公民館	第2木曜
114		久米いきいきサロン	久米	久米公民館	第2月曜
115		岐志浜いきいきサロン	岐志浜	岐志浜公民館	第2又は第3火曜
116		岐志岡いきいきサロン	岐志岡	岐志岡公民館	第2金曜
117	1	野辺・福ノ浦サロン	野辺・福ノ浦	福ノ浦公民館	第3金曜
118		東貝塚サロン	東貝塚	東貝塚公民館	第3日曜
119	引	新町いきいきサロン	新町	新町公民館	第1月曜
120	津	元気会	芥屋	芥屋公民館	第2木曜
121		久家シニアサロン	久家	久家公民館	主に水曜
122		みんなの広場	西貝塚	西貝塚公民館	第1土曜
123		松原ふれあいサロン	松原	松原公民館	第2木曜
124		いきいきサロン船越	船越	船越公民館	第4水曜

# ②サロン代表者会(研修も含む)

月		事業内容	講師等	会場	参加者数
	24	健康サポートセミナー(二丈地区)	白十字病院	二丈苑	26人
8	25	健康サポートセミナー(前原地区)	白十字病院	あごら	64人
	31	健康サポートセミナー(志摩地区)	白十字病院	ふれあい	45人
	16	活動報告及び申請等について	社協地域課	あごら	72人
2	20	11	11	二丈苑	32人
	22	11	11	ふれあい	51人

# ③サロンボランティア8団体の代表者会及び会員研修会

月	В	事業内容	講師等	会場	参加者数
	10	傾聴講習会 矢野 隆子氏		あごら	61人
8	10 代表者会		社協	あごら	7人
1	31	サロンボランティア研修会	九州あそびの研究所 中島 宏氏	あごら	35人
	31	代表者会	社協	あごら	5人

# ④サロンボランティア派遣実績

	平成29年度	参考(平成28年度)
登録団体数	9団体	8団体
派遣サロン数	271 🗆	249 🗆
活動人数(延べ)	821人	796人

# 【ボランティア団体名】

- ①はつらつマイスターズ、②はるか、③キューティスマイル ④いとの会 ⑤セラピューティックケア「ハーモニー」、⑥「ジネス」ボランティア ⑦回想法ボランティア「つんのーて」、⑧食生活改善推進会、⑨DVD 上映ボランティア銀幕

# ⑤歯科医師会・薬剤師会からの派遣実績

歯科医師会	薬剤師会
20 回延べ 39 人	3回延べ3人

# (10)特別支援学校高等部送迎バス運行事業(福岡県委託事業)

- ◆生の松原特別支援学校高等部の生徒の通学支援のためのバス運行事業(福岡伊都バスに再委託)平成27年度の登録者3人から11人と増加している。
  - ・生の松原特別支援学校高等部登録数 11 人

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登校	126	196	219	156	40	200	115	196	137	177	161	139	1,862
下校	125	194	211	148	39	201	115	201	150	179	166	139	1,868
計	251	390	430	304	79	401	230	397	287	356	327	278	3,730

(参考: 平成28年度 登録9人 延べ2,683人)

# (11) 手話奉仕員養成研修事業

◆社協の共同募金事業から糸島市主催の事業として新たに実施

開催日数 46回(40講座 6講義)

申込者	延受講者数	修了者数
17人	704人	16人

# (12) 障害支援区分認定調查事業

56 件 内訳 新規 27 件 更新 27 件 区分変更 2 件 障害種別 ・身体 31 件 ・精神 12 件 ・療育 5 件 ・身体、療育 6 件 ・身体、精神 1 件 ・難病 1 件 (参考: 平成 28 年度 67 件)

# (13) 家庭介護者研修事業

◆糸島市の在宅での介護力を高めることを目的に介護技術や知識を学ぶ研修会を日本赤 十字社福岡県支部や地域包括支援センター職員並びに介護課職員を中心に2クール開催した。

申込者 75 人 延べ参加者 188 人

# 1クール

会場	申込	出席者数					
云 场 ————————————————————————————————————	者数	1日目	2日目	3日目	4⊟目	延べ人数	
前原会場Aコース	7人	7人	4人	5人	4人	20人	
前原会場Bコース	13人	13人	13人	12人	12人	50人	

# 2クール

会場	申込	出席者数					
云 场 	者数	1日目	2日目	3日目	4日目	延べ人数	
前原会場コース	9人	8人	9人	9人	7人	33人	
二丈会場コース	7人	7人	6人	6人	7人	26人	
志摩会場コース	19人	19人	11人	13人	16人	118人	

# (14)移動支援(集団型)

◆生の松原特別支援学校高等部の生徒の通学支援のためのバスの介助員派遣

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
学校日	15	20	22	15	4	20	21	21	16	18	18	15	205
延べ派遣者数	30	40	44	29	8	40	42	46	32	36	36	30	413

(参考: 平成28年度 延べ371人)

# (15)生活支援体制整備事業

①生活支援体制整備推進研究会の設置、運営

# 年5回開催

No.	開催日	協議事項	参加者数
1	5月26日(金)	<ul><li>・平成29年度生活支援体制整備事業計画について</li><li>・地域ニーズの把握について</li><li>・糸島市あんしん生活サポート事業について</li></ul>	18
2	7月13日(木)	<ul><li>第2層協議体について</li><li>高齢者を対象にした通いの場Bについて</li></ul>	16
3	8月24日(木)	・高齢者を対象にした通いの場Bについて	17
4	11月2日(木)	・第2層協議体について	15
5	2月8日(木)	<ul><li>・第2層協議体について</li><li>・社会資源ダイジェスト版掲載案について</li><li>・次年度の事業計画について</li></ul>	16

#### ②市への連絡会議

#### 年6回開催

- ③住民主体の生活支援活動を担う人材養成講座の開催
  - ◆前原地区、二丈地区、志摩地区で地域ささえあいサポーター講座(3日間) を開催。サポーター講座修了者が受講できる地域ささえあい推進員養成講座を 1回、フォローアップ講座を1回開催した。

地域ささえあいサポーター養成講座 受講者 105人

地域ささえあいサポーター登録者 内 55 人が登録

地域ささえあい推進員養成講座 56人

フォローアップ研修 27人

# ④住民主体の生活支援(訪問B)のモデル事業

◆地域包括支援センターが選定した事業対象者に対して、サポーターが見守り 訪問を毎月行い、その延長線上にある生活支援(ちょっとしたお困りごと) をする事業。

#### 実績5件

圏域	校区	対象者	サポーター	開始日	見守り回数	支援回数
前原西圏域	加布里	I・Nさん 80 代女性	No.83 50代女性	10/6	60	買い物2回 見守り同日
前原圏域	前原南	K・Hさん 70 代女性	No.78 70 代女性	1/17	50	0
前原圏域	前原南	H·Sさん 80 代女性	No.31 70 代女性	1/23	40	0
前原東圏域	怡土	T·Yさん 70 代男性	No.39 50 代女性	12/13	40	0
志摩圏域	可也	K·Tさん 70 代女性	No.42 70代女性	3/7	2階	0

#### ⑤地域ささえあい推進員連絡会議

◆29 年度から 5 圏域に地域ささえあい推進員を配置し、毎月定例の連絡会議を開催。サポート事業やサポーター手帳の件について協議を行った。

#### 年12回開催

- ⑥地域ケア会議への参加・地域課題の整理
  - ◆サポート事業の PR や第 2 層協議体について意見収集を行った。

#### 15校区53回出席

- ⑦地域ケア会議への参加・地域課題の整理
  - ◆地域ケア会議に参加し、第2層協議体のあり方について意見収集を行った。
- ⑧社会資源調査・ヒアリング等
  - ◆高齢者を対象にした生活支援を行っている市内の企業・事業所を調査した。

実績 加除式情報誌本体に掲載する情報の収集・更新

情報誌ダイジェスト版の作成

訪問ヒアリング事業所数 42ヶ所

電話等によるヒアリング 17ヶ所

掲載事業所数 41ヶ所

- ⑨既存の組織・団体との連携、事業の啓発活動
  - ◆校区社協会長・事務局長会議、民生委員会、福祉委員会で説明した他、15 校区の小規模ミーティング(ふくしがよかとこ会議)で説明を行った。
- (16) 地域力強化推進事業(我が事丸ごとの地域づくり推進事業)
  - ◆29 年度 10 月より受託した本事業は「経済的困窮」「孤立」「複合的課題」 など制度の狭間にある問題をまるごと受け止め、高齢者・障がい者・児童といった分野を超え、地域住民、関係支援機関が協働し、地域の課題を主体的に把握し、その課題解決を試みる体制づくりを支援する事業。
  - ①住民アンケート調査の実施
    - ◆市民の皆様の「地域福祉」や「地域共生社会※1」に対するご意見を第2次地域福祉計画・地域福祉活動計画(平成31年度~平成35年度)に反映させるため、糸島市が住民基本台帳に登録している20歳以上の中から2,000人を無作為で選出し、「地域福祉や地域共生社会に関するアンケート調査」を実施した。

対象地区 糸島市全域

調査対象 無作為に抽出した市民2,000人(満20歳以上)

(抽出基準日 平成29年11月20日)

回答数 785人(回収率:39.3%)

調査項目 1 基本情報について

①年代 ②性別 ③住所地 ④居住期間 ⑤家族構成

- 2 共生社会づくりへの意識調査について
  - ①近所付き合い ②相談できる人 ③自治会加入の有無
  - ④自治会のメリット ⑤自治会のデメリット ⑥自治会の問題点
  - ⑦自治会加入のきっかけや仕組み ⑧身近な地域の生活課題

- ⑨解決課題の優先度<br />
  ⑩初期対応<br />
  ⑪支援への気持ち
- ⑫関心がある支援対象 ⑬我が事になるきっかけ ⑭有効な手段
- 3 情報共有の仕組みについて
  - ①福祉サービスの入手の程度
  - ①-1情報の入手先 ②知りたい情報
  - ③情報の手段 ④情報発信のアイデア
- 4 相談支援の体制について
  - ①相談機関の認知度 ②福祉団体等の認知度

調查方法 郵送調查法 (無記名式)

調査期間 平成 29 年 12 月 8 日~平成 29 年 12 月 31 日

※1「地域共生社会」とは、住民一人ひとりが地域の課題に関心を持ち、住民 や地域の多様な団体・事業所が主体的に参画し、世代や分野を超えて、地域・ 暮らし・生きがいを共に創り、高めあうことができる社会を言います。

#### ②団体等ヒアリング調査の実施

◆市内の福祉団体・当事者団体、糸島市社協のボランティア連絡協議会の登録 団体に対し、ヒアリングによる調査を実施した

#### 調査団体

- (1)福祉団体・当事者団体 11団体
- (2) 糸島市社会福祉協議会ボランティア連絡協議会 32 団体

調査方法 ヒアリングによる調査

調査場所 あごら、二丈苑、ふれあい

調査期間 平成 29年10月1日~平成30年3月31日まで

#### ③我が事・丸ごと研究大会の開催

◆いとしま我が事・丸ごと研究大会は、130 人を超える参加者のなかには、市内の高校生や子ども連れの親子、また市外からも参加され、老若男女問わず、 糸島市の魅力について楽しい会話で盛り上がり、所期の目的である、対話を通 してつながりができるきっかけになる大会となった。

期 日 平成30年2月3日(土)

会 場 伊都文化会館 多目的ルーム

参加者 131人

内 容 ①基調講演 講師 加留部 貴行 氏(九州大学大学院客員准教授) "いっしょにやる、ということ"〜対話を通じて「共感」から「共働」へ〜 ②前半ワールドカフェ

「糸島市が 10 年後、周りからうらやましがられる地域になっているとしたらどんな地域になっていますか」

# ③後半ワークショップ

自分の関心があるテーマを A4用紙に大きく書いて、仲間を会場全体から募りグループになり、そのテーマについてお互いに情報交換をする。

# ④ふくしがよかとこ会議報告書

◆15 校区社会福祉協議会を中心に小規模ミーティングを開催した。

住民ワークショップで校区の地域課題や生活課題について明らかになったものを資料として、ホワイトボード・ミーティングという手法で進行し、参加者同士が共有し合える場となった。また 30 年度以降に校区での住民主体の場のあり方、持ち方について意見交換を行った。

	校区	開催日時 (全て 18 時 30 分~20 時)	場所	参加人数
1	加布里	平成29年10月26日(木)	加布里公民館	7
2	東風	平成29年10月31日(火)	東風公民館	7
3	引津	平成29年11月2日(木)	引津公民館	9
4	長糸	平成29年11月7日(火)	長糸公民館	8
5	福吉	平成29年11月9日(木)	福吉公民館	9
6	南風	平成 29 年 11 月 14 日 (火)	南風公民館	9
7	桜野	平成29年11月16日(木)	桜野公民館	8
8	前原	平成29年11月21日(火)	前原公民館	6
9	深江	平成29年11月28日(火)	深江公民館	12
10	波多江	平成29年11月30日(木)	波多江公民館	7
11	前原南	平成29年12月6日(水)	前原南公民館	7
12	可也	平成29年12月13日(水)	可也公民館	7
13	怡土	平成29年12月19日(火)	怡土公民館	9
14	一貴山	平成30年1月11日(木)	一貴山公民館	9
15	雷山	平成30年3月13日(火)	雷山公民館	7

# 11. その他(社会福祉法人の公益的な取り組みも含む)

# (1)第3者委員会

• 平成 29 年度第三者委員会議

1回 期日: 平成29年7月 5日(水) 場所:あごら 2回 期日: 平成30年2月23日(金) 場所:あごら

• 平成 29 年度福祉サービス苦情解決従事者研修会

期日 : 平成 29 年 9 月 13 日 (水)、14 日 (木)

場所 :春日クローバープラザ

出席者:第三者委員、事業所管理者

### (2) 傷害・賠償報告

①事業関係

無し

②車両関係

6件(対物、自損、対人参考:平成28年度9件)

### (3) ライフレスキュー事業の実施

◆社会福祉法人の「地域における公益的な取り組み」として、生計困難者等に対する相談・支援事業を、市内の社会福祉法人とともに実施した。

また、この事業は福岡県内の社会福祉法人の連携を目的としているので、事業の普及のために糸島市以外にも事業説明を行うとともに、事業を推進するサポーター養成講座にも協力を行った。

### [支援件数]

相談件数	6件
支援件数	5件
現物給付件数	5件

### [支援内容]

- ・生活改善のための相談援助
- 食料・公共料金等の現物給付
- 中間的就労
- 庭の草取り
- ・引っ越しの支援
- 布団の支給

等

### [糸島地区連絡会の開催]

連絡会事務局を担当し、連絡会を7回開催した。連絡会では支援した事例の検討や新規相談についての検討、連絡会のあり方等について協議を行い、社会福祉法人間の連携に努めた。

### [事業説明等]

サポーター養成講座 4回(北九州・福岡・筑後・筑豊地区)

他市町社協職員研修 2回(飯塚市、福岡地区)

他県社会福祉法人研修 1回(福井県)

視察受入 2回(粕屋町社協、田川市社協)

### 糸島市社会福祉協議会ケアプランセンター

### 1 総括

平成29年4月はケアプランセンター二丈と統合し、またケアマネージャー1名の内部異動により、計10人でのスタートとなった。平成30年1月に1名の退職に伴い、内部で利用者の振り分けを行い、2月から9名体制となった。そのうち再雇用者が4名、1名が常勤パートで、再雇用者の担当件数に制限を持たせている。新規の依頼は、九州医療センターや白十字病院、糸島医師会病院、井上病院や渡辺整形外科病院、前原東地域包括支援センターなど多岐に及び、ターミナルの利用者も増えている。それ以外に家族が直接窓口に来られたケースもあった。困難ケースの依頼は5件ほどあり、通常のケースより支援に時間を要した。介護保険の制度改正の度に加算などの変更に伴う業務の煩雑さが増大している。また、糸島市によるケアプラン点検の結果については、記録や書類に対する細かい指導があり今後改善に努める。

2 実績															
(1)要介護原	度別和	利用者	数												単位:件
認定区分/月	]	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利月	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	月平均 O	<u>延べ</u> O
要支援2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		95	105	104	102	106	101	99	98	97	94	87	85	97.8	1,173
要介護度2		98	90	93	89	89	91	96	92	89	89	80	80	89.7	1,076
要介護度3		54	55	54	50	51	50	46	47	40	37	42	44	47.5	570
要介護度4		22	24	25	27	29	32	33	33	36	35	31	34	30.1	361
要介護度5		15	12	10	13	14	12	13	12	15	15	15	14	13.3	160
平成29年度	j†	284	286	286	281	289	286	287	282	277	270	255	257	278.3	3,340
平成28年度	<u></u>	193	195	205	203	201	196	201	196	198	192	190	184	196.2	2,354
(2)介護支持	援専	門員一	人当だ	こり平	均担当	件数	I		29	年度	28	3.4件			
(3)新規利用	用件数	数(年	度の新	f規件	数)				29	年度	8	85件			
(4)地域別	<b></b> 伏況	жнз	0.3月	  末現在	Ē				前原均	也区		159			
									志摩坎	也区		40			
									二丈均	也区		52			
									西区			5			
									早良日			1			
									合	計		257			

# 糸島市社会福祉協議会ヘルパーステーション 1 総括 平成29年度は、前年度と比較すると利用者の入院や入所が多く、利用者数0.4割程度の減少と

平成29年度は、前年度と比較すると利用者の入院や入所が多く、利用者数0.4割程度の減少となりまた、生活援助のサービス提供時間数が2割程度の減少となった。

現在、就業しているヘルパーの高齢化により、後継者の育成や人材確保が今後の課題となっている。また、今後はヘルパーに更なる専門性を求められると考えられるため、様々なニーズに対応できるようスキルアップに努める。

きるよう	うスキ	ルアッ	プに勢	努める	0										
2 実	績														
(1) <u>†</u>	ナービ	ス内容	別サ-	ービス	提供時	間								単,	位:時間
支援内容	∞/日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時間数	
又饭炒	合/ 月	4月	5 <i>H</i>	OH	7 /5	OH	9/3	TOB	11/5	1ZH	1 /2	2 <i>H</i>	3/3	29年度	28年度
身体介護	時間	207.6	229.6	198.6	197.3	257.0	243.8	239.5	284.5	226.6	271.5	254.3	291.2	2901.2	2812.5
身体生活	時間	60.2	78.3	104.0	77.3	67.5	63.5	85.1	92.3	107.5	98.4	98.2	94.0	1026.1	1093.0
生活援助	時間	420.6	405.8	413.0	382.5	428.7	422.7	427.7	445.7	413.8	363.6	326.5	382.1	4832.6	6200.0
平成294	年度計	688.3	713.7	715.6	657.1	753.2	730.0	752.3	822.4	747.8	733.4	679.0	767.3	8760.0	
平成28年	年度計	903.5	917.5	935.5	899.5	900.0	883.0	876.0	865.0	783.5	751.0	670.0	721.0		10105.5
(2) 1	忍定区?	分別利	用者数	<b></b>											単位:人
認定区	分/日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用	用者数
		.,,	0,5	0,3	. , 3	0,3		. 0,3	, 3				0,3	月平均	延べ
事業対		7	6	5	6	8	9	9	8	7	7	8	8	7.3	88
要支持	爰1 <del></del>	13	15	13	14	15	16	18	18	19	15	15	16	15.6	187
要支持	爰2	29	27	27	29	32	32	32	33	31	31	29	29	30.1	361
要介記	蒦1	13	15	12	11	13	10	10	12	12	11	9	8	11.3	136
要介記	隻2	17	17	18	15	16	18	17	16	14	16	16	14	16.2	194
要介記	隻3	6	6	6	5	6	5	6	7	6	6	7	8	6.2	74
要介記	蒦4	2	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	6	3.4	41
要介記	隻5	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3.8	45
平成29年	年度計	90	92	88	87	97	97	99	101	97	94	92	92	93.8	1,126
平成28年	年度計	101	101	101	97	99	90	103	95	93	84	83	85	97.8	1,173
(3) [	自主事	業													
月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	-	<del>'</del> †
人	数	2	2	0	0	0	4	2	3	5	4	3	4	2	9
時	間	5.5	6.5	0.0	0.0	0.0	8,0	1.5	6.5	21.5	12,5	6.0	8,5	76	6.5

### 糸島市社会福祉協議会二丈ヘルパーステーション

ヘ少しずつシフトしている状態が見られる。認知症の利用者も多く、心身の活性化につながるよ うな支援の必要性が増しており、ヘルパーの関わり方がますます重要になってきている。本人の 状態に適切に対応して、より長く在宅で過ごすことができるよう今後も支援を行いたい。

2 実	₹績														
(1)	サーヒ	ビス内	容別さ	ナービ	ス提供	時間									
															位:時間
支援内	容/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時間数	
	Ι.													29年度	28年度
身体介護	時間	130.0	137.0	138.0	134.5	149.0	123.0	122.5	93.0	88.5	105.5	110.0	119.0	1450.0	1165.5
身体生活	時間	86.0	82.0	76.0	81.0	74.0	48.0	44.0	59.5	62.5	61.0	60.0	78.5	812.5	802.3
生活援助	時間	308.8	295.0	301.0	280.0	276.3	270.5	284.0	262.5	257.5	247.5	260.3	301.5	3344.9	3981.8
平成29	年度計	524.8	514.0	515.0	495.5	499.3	441.5	450.5	415.0	408.5	414.0	430.3	499.0	5607.4	
平成28	年度計	485.0	476.5	528.5	522.5	526.0	516.3	478.5	454.3	460.3	466.3	498.0	537.5		5949.5
(0)	=3000	7/\01	<b>41100 +</b>	エギロ											
(2)	がたし	区分別	小川石	3 安义											
														実利月	単位:人
認定区	分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均	延べ
要支	——— 揺1	11	11	10	11	12	12	13	11	10	10	7	11	10.8	129
要支		14	13	12	11	11	13	13	12	12	12	11	10	12.0	144
要介		11	10	9	9	10	9	7	8	8	11	11	9		
														9.3	112
要介		4	3	6	5	5	4	3	4	3	3	3	5	4.0	48
要介	護3	4	3	3	2	0	0	1	1	1	1	2	4	1.8	22
要介	護4	0	0	0	1	3	3	3	2	1	1	1	1	1.3	16
要介	護5	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1.2	14
平成29	年度計	45	41	41	41	43	42	41	39	36	39	36	41	40.4	485
平成28	年度計	53	49	51	51	49	49	49	47	43	44	46	45	48.0	576
(3)	白主事	業	Π												
月	]	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	Ī	†
人	数	3	5	3	5	4	5	5	4	4	4	3	3	4	8
時	間	6.0	9.0	6.5	12.5	21.5	12.0	18.5	21.0	9.5	11.5	6.5	12.5	14	7.0

## 糸島市社会福祉協議会志摩ヘルパーステーション

### 1 総括

平成29年度は、新規申し込みが42名あり、昨年より利用者数が月平均9名の増加となった。全体的に身体介護が増え生活援助が減少している。要支援者の生活援助では、有資格者が利用者の生活をより細かに観察し、継続して在宅生活が送れるよう配慮を行なった。特に中等度利用者の介護度維持に努めた。

2 実績														
(1) サーと	ごス内	容別サ	トービス	ス提供	時間									
														立:時間
支援内容/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時間数	1
													29年度	28年度
身体介護 時間	117.5	123.0	120.0	154.5	163.5	160.0	172.5	159.5	168.5	155.0	121.0	141.0	1756.0	1497.8
身体生活時間	139.0	170.0	199.5	190.0	184.0	196.5	171.0	166.0	164.0	111.5	97.0	121.5	1910.0	1556.6
生活援助 時間	306.5	264.5	285.0	315.0	318.0	295.0	295.5	337.5	366.5	389.5	362.0	368.5	3903,5	4150.2
平成29年度計	563.0	557.5	604.5	659.5	665.5	651.5	639.0	663.0	699.0	656.0	580.0	631.0	7569.5	
平成28年度計	575.4	565.5	585.9	625.8	621.3	594.6	594.3	597.5	661.6	595.9	575.3	611.5		7204.6
(2)認定[	区分別	利用者	数											
													È	単位:人
認定区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用	]者数
	4/3	כל	0/3	173	0/3	3/3	10/3	11/3	12/3	רלו	2/3	0/3	月平均	延べ
事業対象者	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1.8	22
要支援1	6	6	8	8	8	7	6	6	6	7	7	7	6.8	82
要支援2	5	6	8	8	9	11	12	13	14	13	14	14	10.6	127
要介護1	00	00	8	9	11	10	10	9	9	9	9	11	9.3	111
要介護2	10	10	11	11	12	13	12	14	15	14	13	12	12.3	147
要介護3	8	8	6	7	9	8	5	6	6	7	10	8	7.3	88
要介護4	3	2	2	3	4	3	4	3	3	3	2	2	2.8	34
要介護5	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0.2	2
平成29年度計	41	42	45	48	55	54	52	54	55	55	57	55	51.1	613
平成28年度計	41	40	39	43	43	46	46	43	45	44	40	39	42.4	509
(3)自主事	業													
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	Ē	†
人数	6	4	4	4	4	4	თ	2	4	4	2	3	4	4
時間	19.0	14.5	8.5	13.0	23.5	17.0	19.5	17.0	19.0	23.5	3.5	4	18	32

### 定期巡回随時対応型訪問介護看護 ヘルパーステーションそれいゆ

### 1. 総括

開所から5年目を迎え利用者平均介護度が上がってきている。その多様な利用者のニーズに対応する為、様々な研修への参加や、個別ケア会議を頻回に開催する等、職員の技術向上に努めてきた。また訪問介護事業所や地域医療等との連携を密に行い在宅生活の質の向上にも努力してきた。在宅困難だと思われる利用者であっても、本事業の基本理念に添ったサービスを提供する事で、本人が望む在宅生活を継続する可能性を広げるため、今後もチームで行う継続的アセスメントでサービス提供のタイミング、必要な量と内容を見極め、利用者のニーズに即した支援を行っていく。

### 2. 実績

### (1) 要介護度別利用者数及びサービス提供回数

認定区	分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	人数	6	6	6	6	6	5	4	3	2	2	1	1	48
要介護1	定期訪問	346	331	339	352	350	210	189	171	77	78	9	12	2,464
	随時訪問	2	1	Ο	1	3	1	3	3	0	1	0	0	15
	人数	5	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	5	46
要介護2	定期訪問	211	195	191	197	194	279	289	236	254	284	261	361	2,952
	随時訪問	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	8
	人数	4	4	5	3	3	3	3	3	4	3	3	3	41
要介護3	定期訪問	347	329	246	265	264	257	254	239	251	234	210	228	3,124
	随時訪問	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	人数	1	1	1	1	2	2	1	0	1	1	0	2	13
要介護4	定期訪問	76	79	66	101	141	120	29	0	46	4	0	79	741
	随時訪問	1	0	0	1	1	2	0	0	6	0	0	2	13
	人数	3	2	2	3	3	3	3	2	2	2	2	3	30
要介護5	定期訪問	162	164	156	155	287	271	169	164	145	178	128	177	2,156
	随時訪問	3	2	0	0	2	4	2	7	2	3	1	2	28
		19	16	17	16	17	17	15	12	13	12	10	14	178
平成29	9年度計	1,142	1,098	998	1,070	1,236	1,137	930	810	773	778	608	857	11,437
		8	3	0	2	6	7	5	10	8	4	2	10	65
(2) 自主	事業													
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人	数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
訪問	回数	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3

### 糸島市社会福祉協議会デイサービスセンター

### 1 総括

平成29年度の利用者数はやや増加傾向であった。事業所評価加算の算定ができなくなり、減収が 見込まれたが利用者数増により大幅な減収にはならなかった。また、長年来所されている利用者が亡 くなったり施設入所するケースも多くなってきている。

平成30年度の報酬改定では、事業所評価加算も算定できることになるため、大きな影響はないと 予想される。また、次年度は利用定員に満たない曜日があれば総合事業対象者も積極的に受け入れて いく。

V . V 0															
2 実績															
(1)介語	└─── 隻日数														
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	Ē	+
稼働	日数	21	22	22	21	23	22	21	22	20	20	20	23	25	7
(2)要允	7護度別登	録者数	数及び	利用	者数										単位:人
認定区	5分/日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12日	1月	2月	3月	実利用	目者数
المراسات المراسات	ביו וכי	173	0,1	0,1	1/3	0/3	0,1	10/3	1 1/3	12/3	1/3	2/3	0,5	月平均	延べ
事業対象者	実利用者数	33	33	34	32	33	36	32	35	34	34	31	32	33	399
3 1,11 0131	延利用者数	143	160	142	131	135	141	130	146	141	139	115	125	137	1,648
要支援1	実利用者数	15	14	13	11	11	14	14	13	12	11	12	12	13	152
Z Z J Z T	延利用者数	80	78	72	64	66	76	65	75	63	50	49	56	66	794
要支援2	実利用者数	26	23	25	26	27	27	28	29	30	28	29	30	27	328
父父」及と	延利用者数	161	171	174	178	175	195	188	206	193	179	195	219	186	2,234
要介護度1	実利用者数	20	18	21	22	21	22	22	21	20	19	17	19	20	242
女/10支/又 1	延利用者数	193	175	208	222	232	223	214	194	174	159	153	192	195	2,339
要介護度2	実利用者数	19	20	19	17	17	18	18	19	19	19	18	18	18	221
女川改反乙	延利用者数	216	238	214	178	198	194	200	212	188	204	185	199	202	2,426
要介護度3	実利用者数	80	8	8	7	8	7	6	6	5	5	9	10	7	87
女月喪反ろ	延利用者数	82	85	79	74	105	90	78	78	72	67	93	116	85	1,019
<b>一一一</b>	実利用者数	7	6	7	5	5	4	6	6	6	5	5	5	6	67
要介護度4	延利用者数	77	75	74	59	63	52	54	63	52	53	52	53	61	727
亜介護庁 5	実利用者数	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	35
要介護度5	延利用者数	22	30	21	16	27	29	31	30	26	29	24	32	26	317
平成29年度計	実利用者数	131	125	130	122	125	131	129	132	129	124	124	129	128	1,531
平成と9年長前	延利用者数	974	1,012	984	922	1,001	1,000	960	1,004	909	880	866	992	959	11,504
双盘00年度計	実利用者数	119	123	125	124	122	126	123	129	131	129	129	129	126	1,509
平成28年度計	延利用者数	947	942	971	978	990	952	923	980	919	895	900	1,021	902	10,818
	※生きディ	教室の	利用者	数は事	業対象	者及び	要支援	1 • 2 <i>0</i>	集計内	に含ま	れてい	います。			
3 生き	デイ教室	(総合	事業	) <b>%</b> ŧ	<b>事週月</b>	曜日	に開	催							単位:人
認定区	公/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用 月平均	月者数 延べ
事業対象者	実利用者数	29	25	26	23	26	30	26	29	29	29	26	27	27	325
尹禾小涿日	延利用者数	112	118	99	86	85	98	99	109	112	107	95	99	102	1,219

### 糸島市社会福祉協議会デイサービス「福寿苑」

### 1 総括

平成29年度は、地域密着型通所介護に移行して2年が経過し地域住民の方々により広く福寿苑を周知してもらう事を目標に地域行事への参加、福吉校区住民を対象にした認知症研修の開催、「RUN伴+(プラス)」への利用者全員参加等、積極的に事業を行なった。また、福寿苑のパンフレットを新規に作成し、関係する福祉サービス事業者へ訪問し、パンフレットの配布を行ない福寿苑の紹介を行なった。利用実績は、年間を通じて利用者の減少傾向がみられる。原因としては福寿苑の周知不足である。地域密着型通所介護としての役割を再認識し与えられた役目を果たすためにこれからも地域貢献に努めていきたい。

### 2 実績

### (1)介護日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	=======================================	ŀ
稼働日数	29	30	28	29	29	28	28	26	26	24	25	27	32	9

### (2) 要介護度別登録者数及び利用者数(延べ件数)

製金の	区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用	<b>君数</b>
心化区	<u> </u>	4月	SH	OH	773	OH	ЭН	IOH	IIA	1ZH	1/3	2 <i>H</i>	SH	延べ	月平均
事業対象者	実利用者数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	22	1.8
争未刈る日	延利用者数	5	8	9	7	5	5	7	9	8	7	4	4	78	6.5
要支援1	実利用者数	1	1	1	1	1	2	2	2	1	2	3	3	20	1.7
女义]友 [	延利用者数	5	9	9	4	2	10	9	7	3	6	9	9	82	6.8
要支援2	実利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	10	0.8
女又]友乙	延利用者数	9	8	7	9	7	4	5	9	8	8	0	0	74	6.2
要介護度1	実利用者数	8	9	10	10	9	9	8	8	6	6	5	5	93	7.8
安川吸及「	延利用者数	102	112	105	105	98	73	65	64	36	47	44	55	906	75.5
要介護度2	実利用者数	5	5	6	6	8	7	7	6	5	5	8	8	76	6.3
女川設反乙	延利用者数	84	90	90	102	100	113	103	87	62	63	101	119	1114	92.8
要介護度3	実利用者数	15	15	5	2	3	2	2	2	1	1	1	1	30	2.5
女川設反り	延利用者数	76	71	61	29	49	36	37	35	21	23	23	25	486	40.5
要介護度4	実利用者数	0	1	1	2	2	2	2	2	3	3	З	3	24	2
女川設反牛	延利用者数	0	4	11	30	29	28	31	24	39	40	39	39	314	26.2
要介護度5	実利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女川設反り	延利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成29年計	実利用者数	22	24	26	24	26	25	24	23	19	20	21	21	275	22.9
十八人3十司	延利用者数	281	302	292	286	290	269	257	235	177	194	220	251	3,054	254.5
平成28年計	実利用者数	27	28	27	26	26	25	26	26	27	24	24	22	308	25.7
十八二〇十三	延利用者数	330	302	307	284	282	283	317	316	323	278	262	264	3,548	295.7

### 糸島市社会福祉協議会「宅老所はまゆう」 総括 平成29年度は、小規模事業所の特色を活かした地域と共同した行事の開催や、認知症の方を主に 困難ケースであっても可能な限り住み慣れた地域で暮らし続けられるよう行政・医療・保健・福祉団 体との連携と職員の資質向上を図り、家族と一体となった信頼される事業所運営に努めた。 また、自主事業として小規模民家型の利点を生かし、通い慣れた場所でそのまま泊まることのでき る「泊サービス」や「時間延長サービス」を積極的に実施し、利用者、家族とも安心して利用してい ただいた。 2 実績 (1)介護日数 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 稼働日数 (2)要介護度別登録者数及び利用者数(延べ件数) 実利用者数 認定区分/月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 延べ 月平均 登録者数 Ο Ο 事業対象者 利用者数 Ο Ο 登録者数 Ο Ο 要支援1 利用者数 Ο Ο Ο Ο Ο 登録者数 Ο 要支援2 利用者数 Ο $\bigcirc$ 登録者数 要介護度1 利用者数 登録者数 要介護度2 利用者数 登録者数 要介護度3 利用者数 登録者数 要介護度4 利用者数 Ο Ο 登録者数 要介護度5 利用者数 登録者数 平成29年度計 利用者数 1,867 登録者数 平成28年度計 利用者数 162 209 240 276 260 2,674 (3) 泊まり(自主事業) 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 29年度 28年度 泊まり日数 Ο

人数

延べ人数

Ο

### 糸島市社会福祉協議会デイサービスセンターそれいゆ

### 1 総括

平成29年度は実利用者数、延べ利用者数ともに前年度を下回った。要支援、要介護2・4・5の利用者数が減少し、事業対象者、要介護1・3の利用者数が増加した。骨折、慢性疾患の悪化による入院での休み、施設入所による中止が多く見られたことも減少の要因のひとつとなっている。

ヒヤリハットはあったものの施設内事故1件、車両の損傷事故2件と前年度に比べ減少した。利用者の中でもALSの患者様は日増しに体力の低下の進行が目に見え、満足していただける入浴を安全に提供できる様、日々考えながら実施している。また、重篤な心疾患のある利用者様は、緊急事態に備え送迎も職員二人体制をとっている。インフルエンザ等の集団感染はなかった。

責														
·護日数														
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	 計	_
□粉	30	21	30	21	21	30				28	28	21		
	30	31	30	31	31	30	31	30	20	20	20	01		5
介護度別	登録:	者数及	るび利	用者数	数(延	べ件	数)							
													実利用	者数
分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均	延べ
実利用者数	6	6	7	7	7	7	7	7	8	6	6	5	6.5	79
延利用者数	41	44	48	47	49	52	53	46	43	37	28	41	44	529
実利用者数	3	2	3	3	3	4	4	5	4	3	4	5	3.5	43
延利用者数	17	13	17	11	12	17	18	16	14	11	13	21	15	180
実利用者数	16	19	17	17	18	17	18	18	17	17	16	17	17.2	207
延利用者数	113	138	132	121	127	124	120	127	108	119	97	129	121.2	1455
実利用者数	19	21	21	21	20	20	17	18	17	19	17	17	18.9	227
延利用者数	210	225	234	255	258	246	198	208	190	197	181	207	217.4	2609
実利用者数	16	15	15	14	13	14	14	14	15	14	13	12	14	169
延利用者数	160	156	150	146	134	144	135	139	161	166	144	167	150	1802
実利用者数	10	11	9	10	10	10	11	11	10	8	10	9	9.9	119
延利用者数	92	106	95	103	91	92	120	124	108	72	108	102	101	1213
実利用者数	6	4	5	6	4	4	4	4	2	2	3	2	3.8	46
延利用者数	48	49	57	58	52	47	42	37	29	28	30	32	42.4	509
実利用者数	4	4	4	3	2	З	4	3	3	З	Ω	3	3.2	39
延利用者数	36	35	38	23	23	30	31	28	27	28	27	33	29.9	359
実利用者数	80	82	81	81	77	79	79	80	76	72	72	70	77.4	929
延利用者数	717	766	771	764	746	752	717	725	680	658	628	732	721	8656
実利用者数	79	82	81	82	83	88	92	90	89	84	86	83	84.9	1019
延利用者数	772	821	840	865	867	876	890	868	798	729	746	803	822.9	9875
まり(自	主事	業)※	( ) 内	の数5	字は要	介護	3以上							
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	-
日数	1	5	1	2	1	3	0	0	1	2	1	0	17	,
1者数	1 (O)	2(1)	1 (O)	2(0)	1 (O)	2(1)	0	0	1(1)	2(0)	1 (O)	О	13 (	(3)
	<ul><li>護田介分 実延実延実延実延実延実延実延実延実延実延実延実延 実延 実延 実延 実延 実延</li></ul>	護日数 4月日数 30日間 30日間 30日間 30日間 30日間 30日間 30日間 30日間	護日数	護日数	選目数   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	護日数   30   31   30   31   31   31   30   31   31	護日数	護日数	護日数	護日数	護日数	接日数	接日数 30 31 30 31 31 30 31 30 31 30 28 28 28 31 31 30 36 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 3月 2分月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 3月 2分月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 3月 2月 3月 4月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 3月 3月 4月 4月 4月 48 47 49 52 53 46 43 37 28 41 52 4月 4月 51 4月 17 18 18 16 14 11 13 21 52 53 54 54 54 54 55 54 55 54 55 54 55 55 55	接日数 30 31 30 31 30 31 30 31 30 31 30 28 28 28 31 35 計画数 30 31 30 31 30 31 31 30 31 30 28 28 28 31 35 対議度別登録者数及び利用者数(延べ件数) (分/月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 <u>果利用</u> 東利用名数 6 6 7 7 7 7 7 7 7 8 6 6 6 5 65 延利用名数 41 44 48 47 49 52 53 46 43 37 28 41 44 乗利用名数 7 13 17 11 12 17 18 16 14 11 13 21 15 無利用名数 16 19 17 17 18 17 18 16 14 11 13 21 15 無利用名数 13 13 13 13 12 121 127 124 120 127 108 119 97 129 121.2 集利用名数 13 13 13 13 12 121 127 124 120 127 108 119 97 129 121.2 集利用名数 13 13 13 13 13 12 121 127 124 120 127 108 119 97 129 121.2 集利用名数 113 138 132 121 127 124 120 127 108 119 97 129 121.2 集利用名数 10 11 9 10 10 10 11 11 10 8 10 9 9.9 延利用名数 16 15 15 14 13 14 14 14 15 14 13 12 14 延利用名数 16 15 15 14 13 14 14 14 15 14 13 12 14 延利用名数 16 15 15 14 13 14 14 14 15 14 13 12 14 延利用名数 10 11 9 10 10 10 11 11 10 8 10 9 9.9 延利用名数 10 11 9 10 10 10 11 11 10 8 10 9 9.9 延利用名数 10 11 9 10 10 10 11 11 10 8 10 9 9.9 延利用名数 20 106 95 103 91 92 120 124 108 72 108 102 101 乗利用名数 4 4 4 4 3 2 2 3 2 3 3 3 1 28 27 28 27 33 29.9 延利用名数 80 82 81 81 81 77 79 79 80 76 72 72 70 77.4 延利用名数 79 82 81 81 87 77 99 98 84 86 83 84.9 延利用名数 77 78 86 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 音 目数 1 5 1 2 1 3 0 0 0 1 2 1 1 0 17

3(1)

1(1) 2(0)

1 (O)

Ο

17 (4)

1(0) 5(2) 1(0) 2(0) 1(0)

延利用者数

### 糸島市社会福祉協議会ヘルパーステーション(障害居宅介護)

### 1 総括

平成29年度は、利用者数に大きな変化はなかったが、身体介護のサービス提供時間が4割減少した。訪問回数が多い利用者の長期入院や65歳になられた方が介護保険での支援に移行したことが原因と考えられる。一方で、同行援護の利用者が増え、サービス提供時間が6割程度増加しており、更なる専門性を習得するために養成研修を受け、より安心・安全な支援に努める。また、喀痰等吸引の有資格者を12名に増やし、多様なニーズに対応できるに努める。

### 2 実績

### (1) サービス内容別利用者数及びサービス提供時間

単位:時間 支援内容/月 5月 9月 10月 11月 12月 1月 3月 時間数 4月 6月 7月 8月 2月 114.5 身体介護 140.5 131.5 82.5 1445.5 時間 134.5 114.0 121.0 120.0 120.5 127.5 144.5 94.5 生活援助 261.0 254.3 237.5 243.3 | 231.0 | 229.8 | 233.8 | 225.5 | 225.3 215.0 169.5 2705.5 時間 179.8 移動支援 時間 10.0 11.0 11.0 10.5 6.5 9.0 10.5 11.0 11.5 12.5 12.5 10.5 126.5 行動援護 時間 10.0 8.5 10.5 9.0 15.0 17.0 1.5 14.5 7.0 9.5 14.0 122.5 6.0 11.5 20.0 23.0 14.0 22.5 27.5 17.5 20.0 230.5 同行援護 16.5 11.5 19.0 27.5 時間 重度訪問 時間 2243.3 184.0 228.0 178.0 198.5 114.5 210.0 233.8 172.0 195.5 177.5 156.0 195.5 平成29年度計 614.8 6874.0 612.0 628.8 576.0 605.8 493.0 597.3 636.5 577.0 561.0 450.0 521.8 平成28年度計 732 712 670 682 622 614 741 724 735 612 556 642 8038.5

### (2) 障害程度区分別利用者数

1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1			•										<u></u>	<u> 但:人</u>
認定区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利月	月者数
心化区刀/月	4/7	3/3	OA	175	OB	373	105	11/5	12/5	וח	2.73	3/3	月平均	延べ
障害程度区分1	3	3	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2.3	28
障害程度区分2	8	8	8	8	7	8	7	7	6	6	6	5	7.0	84
障害程度区分3	7	6	7	7	6	5	5	6	6	5	5	6	5.9	71
障害程度区分4	4	3	2	2	2	4	3	3	3	3	3	3	2.9	35
障害程度区分5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3.9	47
障害程度区分6	8	6	6	5	6	6	7	7	7	7	6	6	6.4	77
区分なし	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1.2	14
平成29年度計	35	31	32	29	28	30	29	30	29	28	28	27	29.7	356
平成28年度計	24	25	26	27	28	29	28	30	29	28	28	30	27.7	360

# 糸島市社会福祉協議会二丈ヘルパーステーション(障害居宅介護)

### 1 総括

平成29年度も前年度に引き続き、前原・志摩方面の一部まで活動範囲を広げて対応したことで、若干ではあるがご利用者数の増加につなげる事ができた。一方で、支援時間数に関しては伸び悩みしている状況があり課題を残している。介護保険事業との兼ね合いもあり、限られたマンパワーの中での対応にはなるが、今後も対応可能な範囲での支援拡充に努めたい。

2 実	績														
	<u> </u>	» — — —	جدات الم	12-	, +⊟ / <del>++</del> ∩	+88									
(1) †	) – E	- 시시?	学別リ	ーヒス	、提供的	可同								N/ 44	
														里位	7:時間
支援内容	容/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時間数	(年)
身体介護	時間	0.0	0.0	0.0	4.5	12.0	7.0	6.5	3.0	7.5	2.0	4.0	7.0	53.	5
生活援助	時間	32.5	34.5	34.0	31.5	30,5	32.0	30.0	28.5	53,5	73.5	63,0	65.5	509	O.O
同行援護	時間	44.5	49.5	31.5	55,0	47.0	52,0	49.0	51.5	21.0	25.5	26.0	31.5	484	O
平成29年	丰度計	77.0	84.0	65.5	91.0	89.5	91.0	85.5	83.0	82.0	101.0	93.0	104.0	1046	6,5
平成28年	丰度計	87.0	94.0	87.5	92.5	86,0	95,0	108.5	94.5	92,0	92.0	86,0	78.5	1093	3,5
(2) [	章害程	度区分	分別利	用者数	Z										
														単	単位:人
認定区分	分/日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用	者数
ر نے عہراقان	3//3	.,,	0,3	0/3	.,,	0/5	0/5	10/3	1 1/3	12/3	1/3		0/3	月平均	延べ
障害程度	区分1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0	12
障害程度	区分2	3	3	3	3	4	3	3	3	2	2	2	2	2.8	33
障害程度	区分3	2	2	2	2	3	4	3	4	5	5	5	4	3.4	41
障害程度	区分4	1	1	1	2	2	2	2	1	2	2	2	3	1.8	21
障害程度	区分5	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0.2	2
障害程度	区分6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	О
区分な	むし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	О
平成29年	丰度計	7	7	7	8	11	10	9	9	10	11	10	10	9.1	109
平成28年	丰度計	8	9	9	8	9	8	9	9	11	9	8	7	8.7	104

### 糸島市社会福祉協議会志摩ヘルパーステーション(障害居宅介護)

### 1 総括

平成29年度は、昨年とほぼ同じ利用者数だった。そのなかでも半数以上が精神疾患の利用者であり、対応が難しい例もあった。難病の利用者もあり、疾患についての理解と勉強が不可欠であると実感した。同行援護事業の利用はなかったが、事業所の更新を行い、いつでもご利用いただけるよう資格者も多数配置を行なった。

2 実	<b>浸</b>														
		» — —	المال المالية	L 13-	7 +P /LL	n+ 88									
(1)	ワーじ	ニスト	谷別ワ	T-E,	ス提供	時间									
														単位	立:時間
支援内容	容/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時間数	(年)
身体介護	時間	19.5	17.5	18.5	16.5	15.0	13.5	18.5	17.5	13.0	7.5	3.0	8.5	168	3.5
生活援助	時間	103.0	107.5	133.0	127.0	114.0	123.0	131.0	129.0	122.0	110.0	104.0	109.5	141	3.0
同行援護	時間	О	0	0	0	Ο	0	Ο	О	0	Ο	Ο	0	0	
平成29	年度計	122.5	125.0	151.5	143.5	129.0	136.5	149.5	146.5	135.0	117.5	107.0	118.0	158	1.5
平成28	年度計	143.0	151.0	145.5	148.0	148.0	133,0	128,5	131.5	139.5	146.5	137.5	138,5	169	0.5
(2)	障害和	呈度区	分別利	川君数	数										
															単位:人
認定区	分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用 月平均	書数 延べ
障害程度	区分1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0	12
障害程度	区分2	5	4	4	4	4	3	4	4	4	4	4	4	4.0	48
障害程度	区分3	4	4	5	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3.9	47
障害程度区分4		2	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2.7	32
障害程度区分5		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	0.9	11
障害程度	区分6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	O.1	1
平成29	年度計	14	13	14	13	13	12	13	13	13	12	10	11	12.6	151
平成28	年度計	12	12	12	13	13	12	12	13	13	13	13	13	12.6	151

基準該当生活介護サービス事業所(あごら)																
1 総括																
	毎度は新	規利	日者が	つ名だ	・ったフ	が涂中	で介語	生保障	へ移行	テレだ	方物族	i設入i	いにな	らわた	方夫	
いたため、									. 191.	J 07C	/ 5 (- 1) (	יי לאטים	<i>/</i> 11C <i>/</i> 0	· 21 0/C	_/5 0	
	の利用者									象者と	なるア	うが出	てくる	るため、	障害	
相談担当都	すくも 連携	きしス.	ムーノ	(なび、	ーヒス	、移行な	き進め	(61<	•							
2 実績																
(1)障	<b>雪程度区</b> 分	別登	録者数	及び	利用者	数(3	正べ件	数)						È	単位:人	
-77-				0.5		0.5									<u>F位・八</u> 用者数	
認定区	分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月 	12月	1月	2月	3月	月平均 延べ		
障害程度区分1	実利用者数															
牌古柱皮 区	延利用者数															
障害程度区分2	実利用者数															
	延利用者数															
障害程度区分3	実利用者数	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	4	48	
	延利用者数	27	35	38	33	33	33	35	35	30	31	32	43	34	405	
障害程度区分4	実利用者数	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13	
	延利用者数	20	13	13	13	14	13	13	12	12	12	12	14	13	161	
障害程度区分5	実利用者数	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	2	3	41	
	延利用者数	59	61	61	61	68	61	40	40	38	39	28	31	49	587	
障害程度区分6	実利用者数	6	6	6	6	6	6	7	7	7	7	7	7	7	78	
	延利用者数	62	58	62	56	59	58	58	65	57	51	55	71	59	712	
平成29年度計	実利用者数	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180	
	延利用者数	168	167	174	163	174	165	146	152	137	133	127	159	155	1,865	
平成28年度計	実利用者数	15	15	15	15 168	16 174	16 182	17 174	17 176	17	17	16	16	16 171	192 2,051	
	延利用者数	170	164	161	100	174	102	174	176	168	164	162	188	171	2,051	
(2) 利用	  者状況(	障害区	分、与	F龄)										È	単位:人	
認定区分/月		1 (	)代	20	O代	30代		40代		50代		60代以上		計		
身体障害		C	)	1		6	3	1		3		6		17		
知的障害		C	)	C	)	С	)	0		0		0		0		
精神障害		С	)	C	0		0		0		0		0		0	
計		C	)	1		6	3	1		3		6		17		
(3) 地域	状況													単位:人		
			前原	地区			二丈	地区			志摩	地区		Ī	<u></u>	
利用を	利用者数			<u> </u>	-		1				C	)		1	7	

				障害	者生	活介	護事	業所	ひま	わり				I	I
1 総括															
平成29	9年度は、	、利用	登録	者数は	減少し	<i></i> したが	、障害	<b></b> 皆程度	区分の	切り	替え等	まもあり しょうしょう	り、よ	り重度	な利
用者の通列															
に伴い、野者の支援を															
質向上にも					/	, <u>5</u> C	200	,,, ,,,	,,,,,		٥،٥٥	712	101	,,, <u>,</u> ,	(-),
2 実績															
(1)障割	导程度区	分別的	登録者	数及で	が利用	者数	(延べ	牛数)						当	単位:人
	–	, -									, -				用者数
認定区分	分月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均	延べ
	実利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
障害程度区分1	延利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	実利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
障害程度区分2	延利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
陪字和 <u>年</u> 区八〇	実利用者数	О	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
障害程度区分3	延利用者数	Ο	0	0	0	0	0	0	0	0	О	0	0	0	0
障害程度区分4	実利用者数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
件 6 往及 6 万 千	延利用者数	17	17	15	16	18	15	14	17	14	12	12	19	16	186
障害程度区分5	実利用者数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
	延利用者数	12	12	12	12	12	13	10	13	10	10	12	12	12	140
障害程度区分6	実利用者数	12	12	12	12	12	11	11	11	11	11	11	11	10	137
	延利用者数	129	117	140	138	140	134	137	136	120	113	110	124	109	1538
平成29年度計	実利用者数	16	16	16	16	16	15	15	15	15	15	15	15	15	185
	延利用者数	158	146	167	166	170	162	161	166	144	135	134	155	155	1864
平成28年度計	実利用者数	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	17	17	18	216
	延利用者数	175	156	165	157	181	156	146	159	141	134	146	157	156	1875
(2) 利用	1老供泡	(陪宝	区分	年齢)										,,	Z 4 4
					2.415		2.112		- //>					<u>単位:人</u>	
認定区分	3/月	1 (	O代	20	O代	30	D代	40代		50代		60f	七以上	計	
身体障害		2	2	2	ļ	2	<u>-</u>	С	)	1		0		9	
知的障害		C	)	5	5	C	)	С	)	0		0		5	
精神障害		C		C	)	1		С	)	0		0		1	
計		2	2	5	)	3	3	С	)	1		0		1.	5
(3) 地域	 状況		I	1	I								単位	· 从)	
			前原	地区			二丈	地区			志摩	地区	1		it
利用者	<b>数</b>		5	5			1				S	)		1	8

# **障がい児放課後等デイサービスあごらクラブ**1 総括 平成29年度で、児童福祉法の放課後等デイサービス事業として事業を開始し3年目となったが、今年度は利用者が減少に転じた。原因として放課後等デイサービスが糸島市内でも急増し利用者が分散したことにある。 また、全国的に事業所が増えており事業内容の質について問われている状況であり、保護者の養育負担の軽減を図りつつも、児童の状態に応じた機能訓練や日常生活訓練等、支援計画に沿っ

また、全国的に事業所が増えており事業内容の質について問われている状況であり、保護者の 養育負担の軽減を図りつつも、児童の状態に応じた機能訓練や日常生活訓練等、支援計画に沿っ た支援を実施していくことがさらに求められている。今後も質の高い支援を目指した事業所運営 に努めていく。

2 実績															
(1)開	f日数														
単位名。	/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	Ē	†
そら (1	階)	25	22	25	24	22	22	23	24	22	21	24	2	256	
にじ (2	階)	22	23	22	22	21	21	21	23	21	20	19	18	25	3
(2)登録	界児数及	び延ん	べ利用	児数											
項目/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実利用 月平均	者数 延べ
<i>2</i> %	そら	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18.0	
登録児数	にじ	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	23	22.1	
	そら	223	192	224	198	163	187	160	175	154	149	188	183	183.0	2,196
延利用児数	じに	204	215	211	184	157	177	151	179	163	152	137	138	172.3	2,068
	合計	427	407	435	382	320	364	311	354	317	301	325	321	355.3	4,264
										参考: 平成28年度は延べ5,832人					
(3)利用者内訳															
項目/月 4月			5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月刊	 Z均
. I. 334 ÷0	知的	12	16	13	11	15	1	14	14	14	14	14	13	12.6	
小学部	身体	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2.	1
中兴却	知的	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	Ο.	8
中学部	身体	9	9	9	9	8	9	9	9	9	8	9	8	8.	8
高等部	知的	9	9	10	10	10	10	10	10	10	10	10	9	9.	8
ig 수마	身体	Ο	Ο	Ο	1	Ο	1	0	0	Ο	Ο	Ο	Ο	Ο.	2